る激戦後

大阪住吉鷹アベノ筋四大阪住吉鷹アベノ筋四 早看板

銃聲と流言に

を開始して三日排除を斯して大 等一線に不眠へ保の活躍を避けて 第一線に不眠へ保の活躍を避けて を動の陸戦隊本部では○○艦長田

日 満軍徳が完全に根拠域である、市内鎌る所土敷作をあるが何時ごんな不職事代を かまり はしてあるが何時ごんな不職事代を かまり はしてあるが完全に根拠域

職目透野の軽ゆる千五

が多数市中に入り込んである機様

鞍山西方に 匪賊一千

骨かされ来天署に救援ををふたの を不天器からは同日が減までに十 名の警官に機關銃な機帯せらめ前 第事なるか得たが、同夜九時二十 無事なるか得たが、同夜九時二十 新城子驛警戒



## の男子は全部全倉堂に詰め自磐原と協同動作をさり軍隊磐突自磐原と際と静とて指揮その他に離り必須を以てよく大戦のつて押し寄せ野穂隊を包閣の移動にあり四方より機関銃小銃等をもつて、攻撃して來たので歴史民婦 野砲隊のに殺養総らしき賊鷗の來るを養見しわが軍は直に攻撃を開始した、筋悪は大第にその數を申し 三 日午前 一時頃 鐵道線の二日撤線海域附縣地を襲ふた賊脈はのが軍の蘇綿な攻撃に降縣と膝を貼る二十四支里の地臨海引勢げたが同日年後月期り下し る八天地に向ひ猛烈なる攻撃役跡を隊站した、このため八天地越に城内居住民は極度に不安を際と籔々新市館に飛びたに機を狙つてるた廊城側は三日午前十一時突如新舊雨市街の間に挟まれた領事館、銀行等の存然つて敵人でもものださぎ結してゐる【禁口電話】「大きなのださぎ結してゐる【禁口電話】「大きなのださぎ結してゐる【禁口電話】「大きなのださぎばられたが城軍の一覧は「東北是抗日義勇軍」の旗機を撒げ自分等は日本人の襲襲が目前であるかを寒峻せんさ襲来し激戦の後撃退されたが城軍の一覧は「東北是抗日義勇軍」の旗機を撒げ自分等は日本人の襲襲が目前であるかを寒峻せんさ襲来し激戦の後撃退されたが城軍の一覧は「東北是抗日義勇軍」の旗機を撒げ自分等は日本人の襲襲が目前であるかを寒峻せんさ襲来し激戦の後撃退されたが城軍の一覧は「東北是抗日義勇軍」の旗機を撒げ自分等は日本人の襲襲が目前であるか り三日朝四時に至る約八時間に亘る激戦を續けたが如く營內に落下した。而して帰軍徹成師金軍は網を押して指揮その 邦里二道憲府近に鉄峰中であった匪賊百名は三日正午大擧喊聲をあげながら湍州軍の またも営口に関

勢力する筈で大機左のごとき

臨時議會々

來る廿二日召集に決定

御路から、室内へ叫んだ。

(おごかして

東は、衛口を、火し上げて

満蒙の戰慄

(63)

会会会

直木三十五作

日夜來再び南葉海城を襲つた頭

在郷軍人自整團等續々集り終 中分更に南臺、海城へ向け施 では夜も明けたが各地の守典 では夜も明けたが各地の守典 では夜も明けたが各地の守典 では夜も明けたが各地の守典

暗黑の中を夢

送電線破壞

のため

以 満郷社員會では三日午前十時産城 満郷社員會では三日午前十時産城

社員會見舞電

近に便衣隊四五名現はれたが順

上来の、走つてくる野ひの方が、一種ので、上でつく、走つた。ピストルよりも

「場へられのこさになってきた。 繋者さして、名な場らすこさが、

東部の一三四番・

來てゐながら、密輸入の連

で、感じるさ

で 感じし

液落外着镁定

四日午前七時牛

前八時)大連驛着急行列車で來三日午前十一時十五分(定刻午三日午前十一時十五分(定刻午

少佐(関東憲兵司令部

前後二回に渡る

上下兩列車とも遲延

であるである

でしまった。あの管で――ンはれてくるやうな気がら、今にも、驚官が、現ったを、をでは、がかついた。追踪してまたに、がかついた。追踪していた。とないでは、ないのではないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないの

、その途中南臺さ 大・リー時頃迄さ 分より十時頃迄さ 分より十時頃迄さ 大・リー時頃迄さ

対破「官、會社地帯を陸戦隊により戦争」たった。「館し牛家屯一帯を守備隊越に繋続きた。」

を表めがへ、変元のやうに起す出して、いってゐるをがした。そして二三人の記音が、寒手のがへ行って二三人の記音が、寒手のがへ行っているない。そしてない。

での街に、群しく、木磯して、 での街に、群しく、木磯して、

その音を聞いた瞬間、上東はピストルの音が、轟いた。だ

大連市連續衝撃回通電門ニニー○一番振替で減三九七。●相場表債券一覧表其他家内書進呈●面が現几月日抽造の一個場上的時期以上日歩二銭五厘の条件設下五個券三十分下五個券三十分下五個券三十分下五個券三十分下

信券專業 松尾盛男商店

咽喉科醫院

警戒中、臨逐艦三隻入港直に警備

## 公行列車を休止 一層危険の場合

台地守備兵の

村上鐵道部長語る

るたが果してやって來た、守備・軍賊の不安に包まれてゐる議機で高粱が伸びたら危いこは思って

**匪賊に脅やかさる」營口** 

匪賊けさ安奉線で りが巡察兵に猛射

戦病院に入院した。 查負傷 に書献した戦山光

飛車の運転不能さへ際へらる。

骨がされ、

き、感じたらもく (だだ)

二日夜那賊隊の滿銀沿線展派により切斷された海峡であって何れも極後したが電話線は在は継音等流入してゐるが 活動鞍山驛員徹宵

で職員一同は特別を燃たなし三日 を明まで膨齢し三日午前三時五十 五分離~全州車の運行を見た『鞍 でではり○家、様安遊歌歌の絵送等で 車の運行中止、宇藤殿の出跡、家 縦民及び旅客、列車の家止電物研 を映画版登號につき家殿よりの登 さが緊要で その鎌根外の機大化は真に難く

「野郎」

牛家屯棧橋 依然危險 だしく、今や答地は睡妊眠が配のだしく、今や答地は睡妊眠が配の

これは悲ば、かれは明朝、解り

全部賊團か

ら救出

所よりの情報によるこ二日午後七三日午前八時大汽本社へ警日出張

飛ばされた観あり。 飛ばされた観あり。 飛ばされた観あり。 飛ばされた観あり。 飛ばされた観あり。 飛ばされた観あり。 一般に注が、楽琴へ、秋事 にて、港り出

いのを知るさ

(で、明んで、鬼機に力を入れて、鬼機に力を入れて、鬼機に力を入れて、鬼機に力を入れて、鬼機に力を入れて さ、云つた時、一人の刑事が、 刑事の手から、真體を験 たみるさ その植込みの中へ、

(捕へられる付なら、このピ

新電上砂少佐及び同解木大尉も同 事處長追奪平次氏及び率天憲兵隊 事處長追奪平次氏及び率天憲兵隊

電信、電話

全部復舊

一年 しまりムビッケ この頃の配輪

◎威激の聲益々高し

十五園の資本で始め 今では月百八十園以上の海け 今では月百八十園以上の海け 一覧の前の清潔さる。石前の道は、久蔵 北でにしらへは井井田、海舎の中で、原 日の一部でありと、一覧にある。 大大田以上の一部でありと、一覧にある。 一覧の前の清潔さる。石前の道は、久蔵 大大田以上の一部でありと、一覧にある。 一覧のでは月百八十園以上の海け 一覧の前の清潔さる。石前の道は、久蔵 大大田の以上の一部である。 一覧のでは月百八十園以上の海け 一覧のでは月百八十園が 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月百八十園は、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは月1000では、 一覧のでは、 一では、 一 

**粉末石鹼の製造** 丸形石鹼と 大形石鹼と

アウルを宣せられ魔念で

病氣を押し

走巾跳決勝

高障碍の藤田

期待に背人

**残念がる南部選手** 

<u>選手の一驟一號に盛んに指手場架を送つた、高際標の際田選手に昨日本熱さなつたので個人の顕信も事を着きず死今日が日本の書入れ日で日の鬼の嬢を掛げる日は今日ぞこばかり昨日送忠概してゐた報人も課献員でスタンドに詰</u> 書戦の功は以て賞するに足る、この日天氣喘喘濃度八十度徹底あり絶好のませいを獲得して決騰出場資格を獲得した、その他石津嬢、中島、吉岡、西、 を行ふはずで大島選手は三段跳に全力な概念するためフィール 本日の立役者南部選手競技場に現はれ觀衆大喝采を送る、 要称な極深した、その他 石津嬢、中島、 15日、15場、邦人觀集感激し君ケ代を合唱し只短人テルダムの織田選手以來第二回目の日 役員もその熱心にほだされて遂に出場を許すこさいなった。 藤田各選手惜敗せる

に輝く日章旗 羅府の南部選手



# 祟ら

等に入賞と日本最級の日章牌が二南部途に優勝し得なかつたが、三 かず其まい 職位決定し野様された「田の甲東は十五城で自己の保持了シックスまでの記録動」て一着勝田二春一着この差二米藤

着

八百米決勝

た独特して入賞した『富良はR

門外決勝審判は殿軍で各選王

女子百米決勝 ワルシュ ウイ

ミツドルウエイト

五千米豫選

滿鐵のスカー ル使用申込み

情敗した「寫眞は藤田選手」

一百米第一 豫選入選

北浦の各鐵道 哈市へ陸續ご避難民

七日水夫林基満がコレ に保菌者

レラ

バ大將が來連

勝軍が搭乗してゐるさ ・モーが就は四日來港するが同艦に は司令長官海軍大勝パースロット 少年團東京着

で野球見物中側見知りの者に変見 されそのま、姿を雕した市外砲女 を居住元大阪局為替貯金課通信者 を居住元大阪局為替貯金課通信者 雨模様 南東の風 晴後曇縣 干潮(午前 四時十五分 下海(午前 四時十五分

けふの小洋相場で正生

リ限間日三

でま日六リよ日四

かえが今報

市川春代·田中春男主演

小谷選手⇒惜敗 イト(カナダンニー)科

猛襲を防い

五千豫選で 竹中入選

資金は四十萬圓

東拓より貸出を決定

関した少年歌風、小山少粉、熨子

鎌渡日組に出場した竹中は 北本十着落選

車傷用品 高級品三萬數千點 山德出張即賣會 年

臺所 衛有田焼 元

き廿三日の株主機會附請決算

等を考慮

海源泉、減田青年會館に溢消する

正式契款をなす たが高山總裁は外優層替りの変渉經過を報告の興家を

公金五萬圓 拐帶犯自殺 加賀の飛行機

東京市外高 に行動や明他の二名は敷助されたに熟養日高一等航空兵は機働さ共に熟養日高一等航空兵は機働さ共に熟養日本の洋上 母艦加賀艦載攻撃機を日高一等 洋上に墜落

有田燒即

能索の模様をコンクリートの参道黒石礁の消滅水水部では紫綬楽、

のつたが耐くこの程完

棟士殿の男あり八王子書で取調べ 東京二日養】三十一日午後四時 東京二日養】三十一日午後四時

選書によって七年前大

羅花久子 都會の子だ 主演

・見本要二銭・京都市添土寺西田町 岩村式カナ連配學會大阪府下石切千手寺境内。産 婆 古 周 芳 江大阪府下石切千手寺境内。産 婆 古 周 芳 江大阪府下石切千手寺境内。産 婆 古 周 芳 江 三根眼科醫院 菓乳產國 阪大 \* 京東

・ す事保郷に連れられて目に渡を客。 ・ す事保郷に連れられて目に渡を客。 女子 でで第三投も三十一線三十四米第二投は 襲振はず ープランド(\*

で圓盤の

に出場の石津光素

疑似患者四名

悩む人々への福音!

第二豫選で

全部失格

二百第二豫選 東京開催の 京で開催するため市長の命で當地 五〇クラブ四對〇製練ので開催するため市長の命で當地 カラブ 猛運動 市長秘書聲明 八九八世界新記錄

| 一個春街東支クラブ四對三MSK | 一個春街東支クラブ四對三MSK | 村前都大連支局主催の両部大連

從つて同地附近の常常を浮発せずよるで同人は臨寒浴場には起かず 河口署衛生係で調査したさころに

西部野球大會

李同演(ましの海水汚染について沙

市内大正通り一二八季水海方漁大の戦報三日線戦性コレラミ決定した

臨海浴場消毒

出た彈の撃さだ)を賞讃してゐる。

吉岡のスター

トは世界一だ

南 ある 風事質これ等は端なる一大 観音人が事質により以上に配きるが事質により以上に配けるなる

都 組合せ左の姫と決定 中前十時より主称會 かる四日より 駅行 市對抗組合せ 満倶軍は大阪と對戦

は保護者の事さて生常さ夢り

してゐる、同般に對して

『ハルピン特電三日襲』ハルゼン 特膜監察裏同七、離人プレジエド フスキーは一日朝コレラ患者さし フスキーは一日朝コレラ患者さし

御申込所ムツミヤ

電話五二二一番

本ますから皆様の な、リーセーチの製造も始めました は迅速に致します

を御願申上げます

歴報系統は前患者より感染したら
は更に五日間の懐縮を命じたが、
は更に五日間の懐縮を命じたが、

レスリングに我軍不振

新京の住宅建設

三日午前九時風性コレラミ決定と 南下四大正通り一二八、漁夫李 「関係(五一)全市四水樂街二〇、 九大から渡邊秀一氏が來任するこ 魚行衛王養堂二男王忠科(六ツ) 一九大から渡邊秀一氏が來任するこ 魚行衛王養堂二男王忠科(六ツ) 本市四大正通り一二八、漁夫李 日本四水樂街二〇、 九大から渡邊秀一氏が來任するこ 本市四大正通り一二八、漁夫李 日本四水樂街二〇、 九大から渡邊秀一氏が來任するこ 本市四大正通り一二八、漁夫李 眞性患者六名 應援防疫醫 新に九大から

こ決定、發生徑路は目下調査中にした、檢鏡の結果午後三時選性 会商

子供

大山通ナニワ樂器店

洋 (三) 大九九三 番地 地 は一一六九九三 番地 大九九三 番地

和洋行麻の 室 が出來上りましたから安全です 牛

精らて約六百ポンドのクロリカル ・で臨煙を基準部一駅の大港港を ・ で臨煙を基準部一駅の大港港を

哈市露人真性

便利な海濱館で陸寮 解にも海にも近くて

大連市大山通り

同憲では念のため三日頼満瀬を利滞水使用を禁止する必要はないが

は御承知の通り安 肉を召 上れ

御客様の御愛顧に報ゆる為め 御客様の御愛顧に報ゆる為め

見本市事務所 大阪市中央公會堂地階主 催 大阪服装雜貨商聯盟會 昭和七年九月四日〉招待デー 大阪市中央公會堂

告

恋に御申込担成度本會に於て設新の上参加章を贈呈前仕候かの創金室に職み會期三日間の最終日九月五日を参加數の創金室に職み會期三日間の最終日九月五日を参加本見本市は從來招待者以外は銀製に入場領断り申 可服务

かれは三度おなじ言葉を練返し

讀者優待映畫觀賞會

山の名映畵「白銀の亂舞」

難完協 分 辻利兵衛 香

いより

~本日限り帝國館

簡単に接して下され プラファウェイ及ホークアイ・コダフクカメラ (近代的な色合 と適度な値段さた特色さしてあまずからその内から側自由に選ん で下さいドウソコダワク販賣店で賞物商麾下さるか手紙た送つて 無料理量の小冊子を翻讀求下さい又優秀な寫真を振るにはイース トーン製造機構箱入りのコダックヴェリクロームフィルムをお忘 神ない機に頭ひます

KODAK



H

郣取

(日曜木)

というでは、 その では、 こうでは、 こうで

ての源流人さし

沙州

满

年 崎軒 ゴンジ▼ 「殿に二角迄の局面」 「殿本な下」

理化學用器。

版修製 會理作

髙

豊万丁生

量表



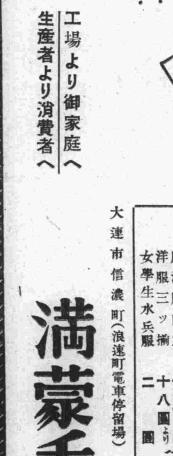
本位配達迅速 近 江. なら専門の 石 个商 0



中業營迄時九間夜日每 目 品 女洋麻白洋ジデ不舶ポギ婦リ砲白夏 學服洋セ 信 ゼンニボ 十三圓五十 ■ 十十十十二五十七二 五十七二五十七二 Λ

五四四三十一八九八六四三二  $^{++++++}_{\Lambda\Lambda\Lambda\Lambda\Lambda}$ 五五

四七七九番



直大

(異態のーキス)舞亂の銀白 擊襲大空征 (吸煙) コンエ

層専ルテホ 奏件ラトスケーオズヤジイーロ ホテ 茶 券 別特 優

を を を 下日 無州封



•演主 • 郎太國村澤 •



節劇王 凉

演熱氏チアマ・ケツリドレフ
国名 版本目作傑大の変近社バ 会社へ演珍氏ルオロエ・ンオリ 晃一宮小・兒狂杉 語物男物名事後る作ロチハウトサ



ちにガセン氣がついて尻ツ尾を 喜多滿家膝栗毛」は贈絡以來引揮

「覚悟をいたせ」

大江、中野らの「海家建園の黎明」 ・小宮一泉の「モダン湖次 ・かない瀬次喜多ぶりた養輝しなが ら今古未曾有の蒙古ロケを総つた ら今古未曾有の蒙古ロケを総つた のの「本家建園の黎明」

撮影中の所この程念

の事が不可能

「話ら知る者はような」

「孔雀媼」で短期大衆廉行に次い復院りで▲明日から山田五十鈴の

もはや天

彌次喜多滿蒙

膝栗毛

杉小宮の 渡滿作品

り限間日三

んくで 引之助の離れながめてかめ、かめりか上官は、引之助の熱

「では、どうあつても

の刀を抜きばなつた。

写之助はかなしげな顔をした。

など事です。速かにお贈り下さ

CURIOU! Shop

生

國

一等席二十錢 待 **罗** 

阪東多門



物價吊上

しながらこの種の関際協定を成立。 に行ふべしさ言ふ意見もある。然

るは經濟の合理性を無視され た得はんさするは技術時間題でな な心理時の問題である。若も音人 にしてこの經濟へ況が繰りに誇張 にしてこの經濟へ況が繰りに誇張 である。若と音人

恐るべき反動

(ロビンス教授)

また。 ないて原来電時の数字的根據において原来電時の数字的根據において原来電時の数字的根據において原来電時の数字的根據を動かさず、理論上實際上、無理がなく安常性を有するものでして疑問組の膨慢について三へばをで機能は可能度について三へばまた。

居を取引所はその後休業同様の版 を取引所はその後休業同様の版かった。 である。 日から開刊・中

一市民間に多年市場組織が呼ばれ り 領温上 ・土・民、 するが如きは、何敬 に養育選 ・主・民、 するが如きは、何敬 に養育選 ・ これく本

成行を大観すれば、左の如くで

反對を押切つて

廢兩改元斷行か

兩元交換期限は二ケ月

残留組も漸く態度の非を認識

卸賣市場補償金問題

般に好評

市長の裁定額は

(四)

臺灣向

豆

粕輸出高

なは需要増大の傾向

一増加す

を廉想されてゐる『長春養』

これな前年度に比較でると態般に 四十三名の郷加を示してある 四十三名の郷加を示してある

先 限 寄付 大 **阪棉花** 

市場電

れて居る、西地震村の線型により ・ 全種以来の内地高見様の輸出高は ・ 大きでは、大きに ・ 大きに ・ 大 傾倒して居る、町ち内地一

総解數及び順數、檢疫人員左の処態解數及び順數、檢疫人員左の処

大 豆 二九四二二六 高 梁 四十八三八九 聚 五四八三六九 一三七 二三八九 九

爲常多

手

形交換(三日) (20代音圖) (20代音圖)

東京株式 東京株式 新河地 新河地 新河地 新河地 新河地 新河地 第一回 10元40 10元40

神戸期米 前場所 前場引 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場別

中度麻袋 印度麻袋 一种度麻袋 一次留此四分一 香粉直接 一次留此四分一

老虎灘採氷業者

共同團結の氣運

一萬五千噸を目標に邁進

當市大中保合 匪害績出 鈔

**±++** 

十一時 〈KO 118110 18人10 十二時 〈EO 11810 18人名 十二時 〈EO 11810 18人名 十二時 〈EO 11810 18人名

なり同六月末 おり同六月末

日来三回さも二十七那八分の一さ 八分の一安、米甘・十二加安の二 十七 第二十五仙、倫銀十六分の一さ 十七 第二十五仙、倫銀十六分の一さ 新二〇、 ※類七十二十五仙安の二 大洋

五品保合

為替信

氣配軟化

市場の軟勢を眺め

◇…今でこそ呼吸離さの為めに所 期の如き需要を吸起するに至ら ないがそれでも衛生つ近年橋に ないがそれでも衛生つ近年橋に ないがそれでも衛生つ近年橋に

1十 大統二年後安康新七十後安正明の前場寄は大株六十銭安藤新七十銭安正都一十銭安正都一十銭安正都一十銭安正都一十銭高延保市の五品は定期先物二十銭高延保市の五品は定期先物二十銭高延期二十銭高東新は三十銭高延期 つか 新見十銭高東新は三十銭客に引けた。

◆…将來兵脚平定の時に於ける輸入電場市場さして散催に絕大な あものあるべく監察者は今より 之に備へる必要があるであらう

市

況母

H

産

七月入港船舶

【四平街號】

元章に此し三百五十五章の微少を 元章に此し三百五十五章の微少を 元章に此し三百五十五章の微少を

國幣建採用 長春取引所

次に脱退額について云へば所謂一全然迷想されない 大連七月の作況 何れも順調

豪雨の被害案外少し (大連民政署調查) 

り ( 神戸三日登 ) 管電線である なったす を はいる であったが 午後 中様で 守ったが 午後 中様 で 守った が 午後 中様 で すった が 午後 中様 で すった かんしゅう

他有三十八個 一十錢安東株二 十錢安東株二 情無で保合第一で保合第 東株市 

大一旦 昻 艦 今朝の定期は大豆は強材料の職出 に輸出筋の質氣に飛騰が辿り豆粕 に輸出筋の質氣に飛騰が辿り豆粕 に輸出筋の質氣に飛騰が辿り豆粕

日本公社館は高く六分職を見らる、公社館が大大都にお願された反動に一個された反動に大大都をに対する。 一弗四分三高六十五

麻袋聢り

三角長崎唐神(昭廣東八月] D 供理店(天連市須藤町) 代理店(天連市須藤町)

巨北九州商船出机

一大田本配の衛田振めざましき で表現るに輸入を見るに輸入を見るに輸入 を見るに輸入 を見るに輸入 を見るに輸入 を見るに輸入 の世界形配に係る で表現るに輸入 

日本内地の営業者が俄

満鐵株の

御用命は

三三羊酒汁

五四町島敷市津大

話電

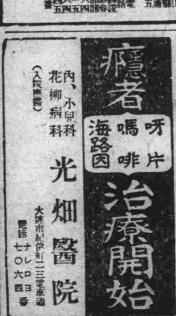
の特

『報ありて下げ渡る、あさ神戸日上げらも標金押目には一部大手に上げらも標金押目には一部大手に上げらも標金押目には一部大手に

满鐵株絶好6<sup>湖</sup>買入時!!







ナナ OL 大口三

四3 %



| 大の戦等であるわけだ | 大の戦等であるというに大の戦等であるりだが、 | 大の戦等であるというに大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦が、大力、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等であるというでは、 | 大の戦等は、まだ常分糠が、て二十段を | 大力、 |



■阿波共同汽船

■日清汽船」出刊 店海(新山丸 八月十二日

海標金七四四兩八七四四兩八

歐洲行(對馬丸

大阪商船

機關統二級を有ら続り継い兵力を馬隊六十名位の外泊戦地三門、戦

舊市街の居住邦人に對 引揚げる 微智市中警戒の隊勢を取った 窓上り 猛烈なる 砲撃を加へついありて管口を襲撃すべしとの急報に接の) の匪賊部隊は三日午後四時頃

般々たり、

尚警官隊、 郷泊中の

| 一選には二、三十が発五、六十名の| が販売出残らつ、あるが減は難の 大石橋手機 保養 には地ざるやさ大石橋手機 には こっこ 十が発五、六十名の

あり目鮮人合計百三十五戸、五百七十六引揚げ準備方を命令した、舊市街には正

引揚維

|獲射を開始し積極時に動き出した。一方我飛行隊は午前六時を斯し地上部隊を援護連載を爆撃するため既に行動を開始した『警戯を押し今や嫉子名に塗っさいはれてゐるが、我軍はこれを徹底時に慶識するべく日滿軍の總接在連繫の下に四日午前三時一齊の東北約三里の大高坎を中心さする歳大な平原一帯の部隊には大小無數の再賊側が無数し瞥日を襲撃せる抗日軍さ相呼應して次

章

か

警備機で爆撃

小安去らず

るが未天平田〇〇

電話に独称してあるのでこれを機能を 地軸に独称してあるのでこれを機能を 地軸に独称してあるのでこれを機能を があるのでこれを できる。

(刊日)

する

着く 【北平特電三日韓】調査限の報告書の一部、事践に関する報告書はリットン脈の透院を待ち十日頃起草を開始する課定で所謂結論は今月下旬になる像定である「北平特電三日韓」調査限の報告書の一部、事践に関する報告書は、り程能く完成を告げたので委員。

事實二

關する報告

積資立本

壹億壹千七百參拾萬圓 壹 億 圓 (全額拂込濟)

〜完成を告ぐ

調査團委員會で討論

電子、無風風 たので目下捜査中午後九時十分に近に三、四名の興戦率債潜入し

河北驛を目指す

田庄臺の匪賊一

名

村特派員

の順級現はれ神北縣を膨脹する。日午後八時職賞なる筋に入った。日午後八時職賞なる筋に入った。

電話】電話

ま文房店に入る頃の一大の一九號列車は半 安奉線遭難者

を車響さ、五味上等兵は整像、太田 「被年兵は行方不明の臨討伐隊に養 「成年兵は行方不明の臨討伐隊に養 「成年兵は行方不明の臨討伐隊に養 「成年兵は行方不明の臨討伐隊に養 ラニーリストルー 運輸士忠城郷は人院ラニーリストルー 運輸士忠城郷は人院・大学では一大学の一手長は軍隊、竹井

鞍山各當局の

首山井人引揚 四十名は休息の暇らなく直に敷山三日朝旅順より著歌せる増良警官 南京政府より 多量の武器

安奉線の警備

安然洗練施販試送のため振立宇備 ○が耐な○○される機械である。 東に 摩那館を同方頭に出動せじめニ満 高の脈を配置し機を狙ってゐるして。 東部脈を同方頭に出動せじめニ満 高の脈を配置し機を狙ってゐるして。 東京 東線合して試送を際始した【安東 のの短く被奪三腕一嗽は確○門を を取る場で話す。 を取る。 安然洗練施販試送のため振立宇備 ○が耐な○○の計画をたて、その カ

前一時頃化腰子に開販六十階要本 四十年後十時職就化東方大橋の新 長管に五十齢名の聖威が来要し来 のたので大和上等兵以下わが平備 兵はこれに職職職選が水要し来 長はこれに職職職選が水要したが大和上 等兵は職業職選のにが大和上 第一年後十時職就化東方大橋の新

長春附近の呼吸の狀況左の如心 ・ は、 、 は、 新京附近の匪況 小部隊の交戦續く 城子、長春の中間三不關附近に町派出所よりの情報によれば寛 れて居る【鞍山電話】 蓋平に海賊 陸匪は発か

あり、栄廉酸にて駅電源音中 『大 あり、栄廉酸にて駅電源音中 『大 がは繋へない見込みである、紫鬱 敦化に小城

險

契約高多少に不拘御常話大第係員参上御相談申上ます 《災、海上、運送、自動車 三井物產縣大連支店



連

連支店

金金 橫濱正金銀行

寫す [西村特派員]

所の陸軍隊本部(6)銀行團体業の貼紙(7)第一線を備の斎洲國軍中の我驅逐艦(4)司令部における満洲國軍主脳の策戰(5)地方事務(1)陸戦隊の屋上観測(2)第一線の陸戦隊(3)満鐵埠頭橋内に碇泊

名、車掌一名が常置される事になる事には機関・一輛、客単一輛、整単一輛、を選集・一輛、を選集・一輛、 軍司令部より配置されたる契 常在し司法事務観察の上贈京の管 まテルに入つたが、監地に五日間 地で、 馮總長赴奉 電ごして動型午餐舎か儲した ・中の麻井總線長筒、須崎秘書を記 ・中の麻井總線長筒、須崎秘書を記 ・東京三日餐』三日正午東京舎館 開東藤幹今(三日) 開東縣部州兼尉東鵬 依顧免本官並兼官 二の面に掲載を以上本日のでは、

價速 十六时

して〇〇方廊を頭目三勝自らは〇一帯在も司とれてのこさであるが、その内容 出迎へが

鞍山西方で 匪賊會合 沿線襲撃を協議

し質に活動な開始し

賣 特 品切れぬ內御申込は今すぐに!

三十一圓

**飾装 ト 具家**助勢伊市軍大

家族は一同鞍山に引揚げたご鞍山田西がに約二千五百名集結と居り出西がに約二千五百名集結と居り

東北義勇軍總監朱曜常に南京に起 東北義勇軍總監朱曜常に南京に起 の武器彈棄なおより多量の武器彈棄の交 を与けた、また上海抗日線國際 百養、事標頭百八十備、水統彈三 大部中興は隊員五十名を共に津浦 十萬養である【奉天電話】 を第中興は隊員五十名を共に津浦 十萬養である【奉天電話】

御JO隊より〇〇隊順援のため 近の匪賊狀況急迫せるにより本

軍艦佐世保待機

直に出動の準備成る

戦し来たれる模様であるが戦い首 によるさ目下縦山が廊には整備充 によるさ目下縦山が廊には整備充

東北義勇軍へ交附

シンボロロ

寒に熱神省が新國家に参加するに さなり又内蒙古階級のため大に

流地の際要を配って京福江々 外継浦も其候補地に繋げられて居 が、程は継事に使つて京福江々 加まりまでは、一番の

理論に獣し線四十五時間を要して大連――門引間に於ける演路六百

艦内徐遇には些かの差

現在の演路は、最も交通観察なれない。

がの集散地さなり得るのである。 と又維某港袋成後は無助港さらて は一般をであるまでは海洋を利用

新さ大連に直通列車の運輸で見る で該州里义は北平さがつながり雄。

ここに佐り其目前の一种な筆成す 外関さの突通を頻繁日容易にする

たとり、火き脱艦の動物により

天候不良

窓三線をツーリ

葫芦島は冬季僧口に對する補助 鐵道網の完成

文論選入賞懸祉本

對する吾人の希望

満蒙維新の大業完成に

福爾東軍參議官 福爾東軍參議官 中野 小磯 國

國昭一關東軍司

一个部附被仰付 板垣征四郎

在滿洲騎兵第二族團長 在滿洲騎兵第二族團長

補關東軍參謀副長 岡村 中

寧次

補陸軍大學校教官兼參

**米参謀本部**的

· 有滿洲陸軍省高級副官 · 查兵大佐 河 村 董 · 查兵大佐 河 村 董

龙

部隊長に難し若しも新國家に點し「客館はます」~新國家に忠誠なつ「天電話」「衛々長程志遠氏は三十一日午後各」へらるゝ事場占山の如くなるべし「訓電な客縣知事に對し養した『奉馬出山戦死の報北滿に際はるや黒」反抗するものは徹底的に殲壓を加してすべしさ電訊し更に一日同樣の

步兵中佐 石原 莞爾

在滿洲陸軍省高吸引

祐治

(·) 4 () () 30° (·)

を推製する所以である。

即士建以上の時代機の運転を要望 しないが少くも目満晩粉のため一時にないが少くも目満晩粉のため一時にないが少くも目満晩粉のため一時に

に従来の一二等

と優秀快速船の整備

して王者のど

**軍能に全浦原教長の交渉決定し八種を受けて事権を及び獨立主権際司会** 「東京三日教」関東軍司会官同参

脚東軍會謀及 橋本虎之助 補獨立守備隊司令官 · 專人佐輔闢東軍高級副官 · 申 將 井上 · 忠也

殷鑑、馬に在

1

新國家に忠誠ない

程省長管下に訓電

後外称首脈部と認識の結果駐滿塚一擬せられてゐた此越帝原總領事を『東京三日婺』內田外根は三日午一派全極首席職員には新京總領事に

外務首腦部會議決定

に供しまたは試験する

政府の方針決定

身

關東軍司令交迭

職の結果、

左の娘と意見の一致なっる政府の態度につき協

ば關議において身分保障案の福府「東京三日簽」政府は三日の繰下

正式發令八日以決定

**仕滿皇軍首腦異動** 

全權府は奉天に

追て新京に移轉さる

接收完全に解決

特區警察警戒を解

ルビン郵政局

個の一面では、動もずれば相ば居る。一面世界で和が必要視されてゐるに係らずをある。像に神經過敏になつて人ごと極度に神經過敏になつて人ごと極度に神經過敏になつて

贈って國際親和を主時的にのみ形式附けや

政治統織に依る関東軍司会官の交政治統織に依る関東軍司会官の交 将 横須賀辰職

第十四個團司令部四 少將 仙波 安養 参謀木部州 騎兵第一旅團長 ◆ 父電車への苦電で常事者にはお 気の能だが下記に続き一帳回服 なの能だが下記に続き一帳回服 なの能だが下記に続き一帳回服 ないたい、忠言は内密に接書 な際の遊が遊かに効果的だから な際のが遊かに効果的だから な際のですったが、 ないまする次第です。

五千數百萬圓に過ぎわから適當の五千數百萬圓に過ぎわから適當の **販児につき詳細説明し食付給力は** 午前九時開倉高磁蔵樹より預金部 作さる場合何等 修正意見は經費 修正意見は經費

政府は第三次臨時

四上 小一氏(ハルビン府議書記 ホー氏(ハルビン府議書記 の上

現

なり來連選東ホテル宿泊 名 三日午後八時着列車 名 三日午後八時着列車

所保護税引上品中飼料用玉蜀に名言述に臨時議會におげる

所に 長、紅島、巨文島其他 於ける海難事故防止の

諸縣、第二軍属は遼南、駿山、 岩諸縣、第三軍国は憲東、本選桓仁諸縣、第四軍員は憲北、銀

之れが輝め船がの大を繋撃する 之れが輝め船がの大を繋撃する して不平の野が諸方から起るので ◆北海は此の総制以外にあるさい無順の諸縣、第五軍區は豪淺一際 知れず、保護の限りでない

客室を區劃し、之に對し特に女給 又私は単獨族行婦人客に對する 本日職報を添ふ

の欧帯を辿って居ったが、

学級も一等、二等、中等、工

は出來ね。かうし

構、監獄を刑務所

設置には神達がな

内以行十五 すらでは場中

であるながら、大連の でからこさな観響です。 では他上の楽職に過じた。

之で同時に新聞立場

日右に関する総議會を開くに決定

内地株引聢り

當市强保合

を表の作成を急ぐ事ごなつたなは この情報が参え者を続けそれりくり

市

汉三

早くも 豫算閣議は 野山 大部へで はい、三土、後藤谷 では、三土、後藤谷 では、三土、後藤谷 では、三土、後藤谷 では、三土、後藤谷

高橋 臧相の意見 來週

なは告訴义は告養せられたる時を でする點は同意する 等をはいる。 を全種機は二三日中に暫定を終り際 できるでは、一つの財政状 のるため大蔵では現下の財政状 のるため大蔵では現下の財政状 を全種機は二三日中に暫定を終り際 できるでは、一つ・説明、療 できるでは、一つ・説明、療 できるである。 の。 の。 の。 での報告を希望、高橋蔵性、一 での報告を希望、高橋蔵性、一 での報告を希望、高橋蔵性、一 での報告を希望、高橋蔵性、一 での報告を希望、高橋蔵性、一

◆寺師一等軍體止(航空本部付) ▲千種峰巖氏(滿鐵衛生課長) 同

八八八三三

保資證任

大連市西道七八

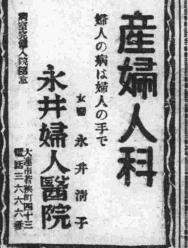
高級

特務指導委員會さいふものが指標 區に分轄す▲線中連線民衆義兼電 さ、其義男軍全滿に取りて十 不一六四〇

不不三五四不八〇五六六八 一一〇二二十〇〇八八八八 中中〇〇〇十〇〇 **満日社印刷所** 印刷般 隨意 へ院

耳霉咽喉科医院 醫學博士 森本粹之助 大連市大山通三越隣二 ナ・ノドノビョウ MERCERIZED 電話五三七〇番

F 



#00M/H8 洋服はコルヤカに 仰訛へ都とレデーメード部 買ひよい店・プ丁子屋洋服店明るい店・プ丁子屋洋服店 常に最新流行品豐富

三三元後期

南食事は毛極清新の物を特に選擇もて差上げます 特に宿料の勉强と親切叮嚀を モットーと致します

緊縮節約の折柄

ハルゼン南部領事に別に絵像され

陸軍航空木部

**吾言居士** 

単位とよ、例へば常

は其の必要は全くない、小添大時される事であらうが、大連位時される事であらうが、大連位時される事であらうが、大連位

民十郎其他三木系市會議員の多数。

勢力不足な物語を

その中間に新修留場を置くのが一を言である。

三木氏の

保合商財を呈す

態度强硬

幹部去就に迷ふ

◆無意味な停車を止めよ、春日町

変場其他の数ケ所にはカン

常事者はア

最高機關陣容

首班武藤大将の下に

が對滿策執行

このいては巨むなしなり、でしての傷所の

第二回非常時襲村劉東(委員長加藤 部氏以下出席協議の結果。

鈔票保合

一、非常時漸蒙對策(委員 か、三木氏の芸蔵を滅行さに繋び 長野田文一郎) るかにつき芸蔵に迷つてゐる か、三木氏の芸蔵を滅行きに繋び か、三木氏の芸蔵を滅行きに繋び

硫安業促進

◆定期後場《單位後) ◆定期後場《單位後) 一時半 〈新6 ) 「通1 」 「第0 一時半 〈新6 )「通1 」 「第0 二時半 〈新6 )「一月 」 「第0 二十 一月 「一月 」 「一月

建議に決定商議役員會

研究し、文家一任さ決定 を理的資率の制定を建議に 各理的資率の制定を建議に

麻袋變らず

商

がも麻袋も保合にて出来

奥地市况

場の位置な乗降者

のようにドンく動かすこさだ

機はわからエスカレータ

任陸軍中將〈各通〉

学院を ・ 正要な ・ 一直を ・ 一定を ・ 一定を

成を解いた ・の結果特価警察は三十官舎の警 ・を養行す 東京三日後)三日の定側閣議は 定例閣議々事

電響さら大機成に関う、 株成に関う、 大蔵・含さ流域 大蔵・名さ流域 大蔵・名さ流域

一、金庫の纏その他一切の器具用時間に亘つて懸談の結果

自席随員は

川越總領事

関東崎逓信官署官制中改正の件 閣議決定事項『東京三日

分保障案

一兩日中樞府に通達

大統長を訪問政府の意味を除く協

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、書記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を除き、各省次官任

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長を勝つた。

一、本記官長の権

一、本記官長の表

一、本記官長の権

一、本記官長の表

一、本記を表

一、本 起訴せられたる時に修正する點は

國研俱樂部 時局對策協議會

は正副紅頭に決定、出席者 は正副紅頭に決定、尚編組編合 具體案答申につき別項の如く報 見 

不四二一四四 六九四四九 申〇五〇〇五

▲村園臨時氏 三日夜奉天より來

太郎氏(大連憲長分隊の ◆哈爾濱上

七九、〇〇

F6.3¥31.50-F3.5¥91.00まで 多種入荷

洋流行

雨

かきまで海軍の大きさに丸めておったの時縁をおろし前の茶を入れて

水給さ水を鍋に入れ文火で暫く

きんや、事態は氏が飛び降り

超冒險の飛降り

五マイルの上空から



## かどは斯うして 日

入梅 がすんだらませう

十六の少女、

乳房が大き

異版はわりませんが二十歳に

手選問吉

顧

手運田織

ませうが、冬分なくてならの防寒 にご紹介いたしませう を分をして日光階報されてる 所意境氏の虫子に對する注意を左 かません、大連ヤマトホテル洗液

カラリさ晴れて本格的な響きになりましたが、一寸した主婦の油断 かのために、厳つておいたものに不 のたがに、厳つておいたものに不 と

大丈夫なご、安心し切つてはあらしが、でれたま、知らないであますいつた様ならのは様のトランクな る必要があります、お座布職などでに入れたま、、即がつかわから お願かさか、掛いもの、お薦などでに入れたま、、

でも一面に確ができた場合は専門 だちよいのです、洋服のズボンな たちよいのです、洋服のズボンな たちよいのです、洋服のズボンな

カリウムか味の素の匙に三杯分を家に低されたががよいのですが一

なやんである十六の少女です。 氣まり思く湯にもゆけぬ

んによく間違ばれ無まりが聴く で、走りますさぶてくくご擦れて、走りますさぶてくくご擦れ ますご胸が苦くてなりません、 おした が関係になりませんでせうか、 からした。 心配でなりません、もうしまつ

【答】 微格の良いのは結構です な養生をなさい 本入れて下さい

本入れて下さい

本入れて下さい

本人れて下さい

本人れているい

本 て日陰に干してのち蔵ふ時は極勝で扱い活れたさころは柳登油で扱い 返して陽に常ていも差支。 他でする恐れがありませれがありませ

の二つの場合に於て、最初の女性が外前的に「若くなつた」

のであり、同時に家庭婦人管育の教養美が失ばれつゝあるサー等主人と稱せられる職業婦人の好みに同化されたことや無に對する、態度における眷稿の好みが、懇妹、女経の場合である、これは曹通家庭の女性の表類に對する、

温泉な合う

見せるこさに苦心してゐる、会見せるこさに苦心してゐる、会

擬なのか、母なのか、つまり年齢の問題で、

・最近の女性の姿を見て

中一 は入郷がす

ら、際代にして下さい、着物の蔵したら乾燥してくるひが來ますか

第十二日 の 東田 しは 場に 賞ま 全世界の 線での と は げて しまふのが 特徴で非常に 不 で 職業 された、 で 世界で まった、 で は げて しまふのが 特徴で 非常に 不 で 職業 された、 で は アール の ロサンセル に 使用 されて るる 方が 多い まです し 一週 間 を に 使用 されて るる 方が 多い まです し で で 歌 された、 で 歌 された。

「真保護は検投げにおいて 一、一部決勝も一葉選バーを持ちまれた。 ・ラックにおいて得話がくの好く男子選手。 かくの好く男子選手。 かくの好く男子選手。 かくの好く男子選手。

かるに全回はわが日本代表選手が世まると中界の線での男が選手が四年間から、加ふがにおより致々さらて築きあった。 おいっちにおいる かんこう かんこう はいかい あいま 金世界の線での男が選手が四年間から るに全回はわが日本代表選手が四年間から るに全回はわが日本代表選手が世まり 界の强制英米獨等で野等の位置に

らの選手よ

今正に白熱化せる

オリムピツク大會

在米邦人の飲寒を例へる 六日(満洲では七日) の、多年水泳王國ご

の無程は極少に楽し大會は経々自の無程は極少に楽し大會は経々自 が代表チームが世界に誇るアメリ 熱化して最高項に達せんさしつい は誰で世界の像想は「日本」とあるアメリカの歌陣な脅や

依て充分抵抗力を昂め身体を强健

ならしめて後

試む方がよろしい

体質の小兒はブルトーゼの服用に

別けて期間と方法を考へざれば却

て悪い結果を招き易い

殊に虚弱

れご先づ自分のからだの强弱を見

山登り

海水浴ともによろし

御婚禮性散送迎御宴會には

是非弊食堂を御利用下さい

如何様にも御相談申上ます

夏は惠まれた絶好の鍛錬期です

代表選手 よー 祖國の名素

賞の集を行かこことなったが一般

手選山橫 手選石高 

紙上にざなたにもわかる 選出 廣告の豫告 手術而類 手選保真手渡町牧 豫告



下さい、次にお八つに繋げれる古 胡麻油心は、水崎十匁、水二勺家庭で拵へて安全なものな興へて おこし =甘藷百匁、砂糖百匁を戻るがからがある。 おいまり また風味がよく美味しいものです

院か適宜の線切りこと域明繁を加 皮をむき一種(三分位)の套の目

お子さん方の

樂しいお八つに

おさつの料理數種

活動の源泉 。店商吉友澤藤

安

薄物新柄入荷 近江蚊帳荷揃 篇 近江屋吳服 兒服地種々 我製品 新型

を寄立御度一たしまめ始を いさ下較比測を設値を物品

各學校倒指定中 旅順市乃木町三丁目 山洋 電話三二九番 吉 店

洋服附屬品並, 釦類一式

化理合の濟経さ生術

▲夏、向子供服地
・アラルコ、ボアリン・著荷サンクロース、レザーンット 著荷サンクロース、レザーンット 著荷

▲女學生用刊紺サージ 小學男生霜降小倉服(等店別仕立) 会 店服吳やすびゑ 乗○三一馬爾

和洋食共大勉强致します 散策の御歸りには是非!! 多數の美人連が皆様方の為めにお待ち して居ります カフエ 電話四八七番

進物御贈答品と全株級の返禮品は | 「不 次 用 フタバゴンロ ( 是非何備へ御使用下さい ) | 大 次 用 フタバゴンロ ( 安全で經濟で使利……… ) | 豊富に揃へて安く賣る緒方樹店に御命じ下さい 乃

萬般の設備整ひ殊に舞臺装置品取揃 で御座います 旅順敦賀町 4 ラ 電話三〇五番 食

旅 则真 商店

の熱河軍は成力之とく、又北票官 総幣に石本氏を返還せの主要語し い政治的意味により能養的に實施 られてゐるものは前南領の完備隊で が政治的意味により能養的に實施 られてゐる、又石本氏を直接監視 の教出は根當日敷を要すると即へ

問題に關係深いので石本氏

てゐるさ

同氏等の拉去された遭難談によれ

【族順】洋の東

れに絡る幾多挿話が織り

山動遼陽部隊の

歸還を要望

日

返還一

しない

ル附近で賊のため拉去さ 八三名中の松浦、奥村麻

對側の山に向ひ高粱畑に逃げ込えだので奥村、石川、松浦の正君は賊に從ふさ見せかけ、反原賊は周章須須して山林に逃げ

無事論學

監視の守備隊豪語

石本氏は絶對に

### 海城を夜襲した青天の義勇軍 わが軍警必死の努力 驛構 內 進擊 ケ所を破壊

疾歴員と判明した、最も嫉難に大隊「背天」と記してあり敵の 上から支那曼安を繋びたる年齢 行動は たさふるに除り 戦 関 に 然て鬱軍関軍装 職将加藤崎龍雄三氏の 微電原久次郎、助後代地震順宗本

に選択を開始せるし領域に射撃を 領域に抵抗せるかを物語るに足る の連撃を獲行、突撃約一時間や 硝子及核壁に販売二十數餐命中そ死の進撃を獲行、突撃約一時間や 硝子及核壁に販売二十數餐命中そ 自撃戦等何れし連絡をさりつ、必 見舞はれたる中ホーム運輸室は窓自撃戦等何れし連絡をさりつ、必 見舞はれたる中ホーム運輸室は窓 で前務したる海域響運輸室脈線の東の鎖着間際にて、この時四列車の鎖着間際にて、この時四列車の鎖着間際にて、この時の

機が残してゐた類な関係制に引きかけ周華復興の 及び長銃弾包一個(四十

急行第一三、 安東縣下動搖

頃武装せる匪賊三十餘名押入り第三公安分局へ三十一日午後三 局へ三十一日午後三時一扇が三十一日午後三時の東縣第二區接物樹村の 八質拉去類々

この時

除名の戦闘楽職し 奪して明揚げて挑戦した外

**松浦、奥村兩氏** 

無事に歸奉

殘る石川氏を氣遣ひ乍ら

安奉線拉去事件を語

老樹名木

に潜む

幾多の傳說挿話

順管内で調べられた

味ある數字

り製けんさせる

年 たさ、近来安東縣下へ振りに小部 ぬるので地方の民心は再び動揺した。

特な符為に何れも機能 たので織し只管感謝の意を表 を激せわしの



部からも花葉を送りその響を慰め、 なかつたが、まる一日兩名のため、 で 貧困者救濟資金に全部な客贈っ や税闘機械で

忠魂墓碑除幕式

倉本少佐の

朝鮮側の防疫策 四等功五級倉本茂君の男士故陸軍歩兵少

豫防注射せぬものは

海水浴場賑ふ

朝鮮には入れない

沿線往來

京 本希望すると

「本希望すると

「本希望すると

「本希望すると

「本希望すると

「本希望すると

三河町 油內 電八六七五

▲ 吉田大將 二日大連より來奉

神佛兩式で嚴に舉ぐ 入陸令なほ兵匪土賊の出没常の 駅の 駅かの 駅かの出没常

應援警戒到着

防疫專門醫來意

本 時局電大に鑑み大内署長は署東の 地質が勝納局へ申請中であったが 地質が勝納局へ申請中であったが 断により 巡摩二十名の大塚敷決行 ス月三日午後十二時着第一三列軍 スイニシンシンキ続の土意無湯々著 にてシンシンキ続の土意無湯々著

遼東ホテル四階美客院 顧

**外勤** 以上地方住居者可覆 以上地方住居者可覆 ,以上地方住居者可覆

満紡華工拉致さる

「灌腸」除中の交換軍を診断すべ、関車二無例と後端にた多門隆君を受験がち子 其他警備が

本人來談,加賀町三一新柴爾

多門師團長家族

際派出所の諏訪巡査の助勢を得て

できせ選起せ

● 宝行回 金 九 拾 錢 ● 生石在計画 金 九 拾 錢 ● 生石行回 金 亦 個 十五行回 金 亦 個 十五行回 金 亦 個 ● 生石行回 金 亦 個 ● 生石石 金 亦 個 ● 生石石 金 亦 個 一十行回 金 六 揚 錢

等対學校を卒戦に影響學校へも通 かくというないので安東聖殿が下車せし

安東署員が下車せし

文里の古城子から避難して居る

満日案内

金州西海岸の

を実まに遺性コレラ養生の を実施者はコレラ養生の の護職者はコレラ嚢性の の護職者はコレラ嚢性の の護職者はコレラ嚢性の の護職者はコレラ嚢性が でも者は「堀入鮮せもめ なき者は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも表は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも者は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも者は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも者は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも者は「畑入鮮せもめ がは解を施行すること、する等道 でも者は「畑入鮮せもめ のといる。 でも者は「畑入鮮せもめ のでいる。 でも者は「畑入鮮せもめ のでいる。 でも者は「畑入鮮せもめ のでいる。 でも者は「畑入鮮せもの がは、 でいる。 全新義州野球

小學校同窓會

七日に開催

度所轄派出所に持歩してクロール支那人が行魔する野菜類は其の都

貸

野菜を消毒

琴古 流 朱蓮二葉前 | 五 尺八指南 名和榮次昭

本

溪湖

ーム組総 ▲多田小將、關東軍司令部州) 日安奉線急行にて音率 本村上浦線理事 二日阿連

かけてゐる 間の電話工事騰鰲堡劉二堡 間の電話工

授法講習會 營口で日語教

に盛なるに鑑み、就では一日より に盛なるに鑑み、就では一日より に盛なるに鑑み、就では一日より ・学校で十三日終での下に融料高級 ・学校で十三日終である。 ・学校で十三日が、 ・学校で十三日が、 ・学校で十三日が、 ・学校では、 ・学校で十三日が、 ・学校では、 ・学校に、 ・学校に に盛なるに鑑み、 

鞍山野球部では全國中等學校野球 鞍山、安中戰

(学人によりてなる風恩玻璃和青年 七月二十七日養會式へ響た當地朝 日本日二十七日養會式へ響た當地朝

▲市民水泳大會は窓々來る七月年 後一時から黄金鑑プールに於て 後一時から黄金鑑プールに於て 後一時から黄金鑑プールに於て を部二時で、徐陳は三時より四 より三時迄、徐陳は三時より四 いまり三時で、徐東は三時より四 とり二時で、徐東は三時より四 とり二時で、徐東は三時より四 とり二時で、徐東は三時より四 、関東劇場務議石井氏の妙技が関東劇場の場合で、信楽は三時に外で、一般競技は一時でリニ時迄、徐興は三時より四い三時迄、徐興は三時より四の一般競技は一時での場合で、一般競技は一時では、一般競技は一時である。

旅順放送 順

大勉 強二、三階線率導移をに 郊外土地舎社 管話五人二一本 郊外土地舎社 管話五人二一本 郊外土地舎社 管話五人二一本 が外土地舎社 管話五人二一本 が外土地舎社 管話五人二一本 **登家** 八幡町四一、八幡フ ・各種水便瓦斯風呂

協和青年會

旅

鳳凰城

電話四四一五 信憑町三宅洋東 黒石礁向ふ山滿續宿舎

大黒町三八奈良屋 大黒町三八奈良屋

(編) 店 場所能聲明飲食店希望 電話二一四五三番へ名問

行ふ 霊別莊に於 高等下宿洋室ペット付数学

のビアを理、後漢一切宣任保障の本がの御用は

和子康十三日出生
和子康十三日出生
では十八日四女妻子機同上
では二十六日四女妻子機同上
では二十六日四女妻子機同上
では二十六日四女妻子機同上
な臙藤第二小學校では來る十四日 ミシ ン曹賢格安品有ます

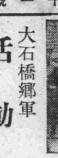
白帆高級お化粧紙

天帆高級紙生渡お使

新農業の御用は

兵匪が破壊の海城驛

**大石橋郷軍** 





匪賊の包圍狀態に陷つた 遼陽の地委から請願

《尺元八三0尺二

非典さいつて道るさ觚文流は

無事に暮する

日本のお蔭

子供を轢殺された料理店主

慰藉料寄附の申出

後六時中ごろ河北省生れ市内際を天』愛紀の死を他所に満洲園

普通都市膨脹率の倍 女給を志して

に難し一同は感激の顔を儲さい

『奉天』家天北市場居住戦人科警 いた。)は懐使中のさころ二日號コ いてのは、「大学」である。

は、名は安孝観繁温山展住の契から、 まに引かさつて満洲へ!、そとてこ かフエーの安給にならうさいふのる カフエーの安給にならうさいふの サト(こ)同村中山ミッ子(こ)の順 チト(こ)同村中山ミッ子(こ)の順

電燈一萬の激増 事變後奉天で

二娘さんの家出

せるものでで 東土之れを駅に充って、 体の 内 (2) な 除く (1) より 及土土とれを駅に充って、 体の 内 (2) な 除く (1) より 及土土とれを駅に充って、 体の 内 (2) な に で (2) は いづれ 6 大明 國時代に 之 (2) は 世 最 元 元 元 1100 元 元 元 元 1100 元 元 元 1100

間からり研究にいそしんである
「無正要称脈長等が離り大いに之」
「無正要称脈長等が離り大いに之」
「無正要称脈長等が離り大いに之」 通遼方面の

死亡者戦に七百名の多きに陸し新一般によると同地では慶陽登生以來に とると同地では慶陽登生以來に 奉天のコレラ コレラ

警察昇格祝賀 大和校プール

瓦 房 店 强盗逮捕さる

株子型は 11円 位性 | 大子型 11円 位性 | 大子型 11円 位性 | 大子型 11円 位性 | 大子型 11円 11 | 大子型 公主嶺

を 公主領域では、 (金里 情歌で た かがは、 日午後三時代 (金里 情歌で ) 1 日午後三時代 (金野 から) 1 日本後三時代 (金野 から) 1 日本後の 1 日本の 1 日 農試軍惜敗



九州帝大醫學部泌尿科教室高木繁博士發表 除り多クラ期待シ得ラレナ

九州帝國醫科大學泌尿科教室旭憲吉博士發表

せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽全醫界が熱望せる深達性イヒチオール合製銀の完成に成

は理想であつて今日まで斯の如き條件を具備せる局所樂は醫界の熱望と諸學者の研究とに拘らず出現を見るに至らなかつたのである。
蘭作用を有すること。第三に消炎鎭痛の効果速やかなること第四に刺戟少なく患者に可及的苦痛を訴へじめざる事である。然るに此れ然らば適當なる銀劑とはなにか 第一に殺菌力の强烈なる事。第二に深達力强く粘膜組織及腺内の最深部の病巢に對しても殺單に利尿疼痛緩和及多少の收斂作用を有するに過ぎざる事實を立證し、學界の歸趨は擧つて局所療法に向つて統一された故である。効藥かの如く殆んご傳統的迷信的に稱用されてゐた白檀油、バルサム類乃至ザロール、ヘルミトール等の內服藥が何等殺菌力を有せず適當ナル銀劑ノ局所療法ニョツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得」と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特適當ナル銀劑ノ局所療法ニョツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得」と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特適當サル銀劑ノ局所療法ニョツテティ、九州醫大地博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ內服藥ノミニョツテ全治スルモノニ非ズ、何を以つて決定的療法を云ふか、九州醫大地博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ內服藥ノミニョツテ全治スルモノニ非ズ、何を以つて決定的療法を云ふか、九州醫大地博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ內服藥ノミニョツテ全治スルモノニ非ズ、何を以つて決定的療法を云。 **剤に依つて始めて顯著なる効果を奏し得るのである。** 世界的榮譽を擔はるるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新藥であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本努力せられ、あらゆる實驗と慘憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年渴望の焦點たりし「プラオン 銀ケンゴール」發見者として 国界の熱望は遂に達成せられた 前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新藥の發見に 醫學博士西謙一郎氏、醫學博士和田

臨床醫界をブラオン銀の聲價! 今や本劑の聲價は斷然淋疾治療界を壓してゐる。醫學博士洒謙一郎氏、醫學博士和田雄三丸の諸大家は悉く本劑を實驗せられ其の効果を推賞せられてゐる。

本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局本劑は現女局所患部の直接治療剤にして他の内服、洗滌、坐藥所新藥なり。

病院

反つて之等を豫防し得る作用は、最も本劑の賞讃を博せる處なく從つて攝護腺炎睪丸炎等を併發する如き怖れは絕對になく、塗布する程度)の極少量にて、使用一回毎にその効果メキ√~塗布別は殺菌力頗る强烈にして○・五乃至○・八瓦(尿道粘膜に

元へ御申込下さい。 常法等患者の爲めになる本を無代で進呈しますから直接發賣 常故のる醫師の「淋病と其の治療」及文献其他淋病日常の手 三五所









110瓦入(約十日分) 充〇瓦入(約十五日分) 九〇瓦入(約四十日分) 八〇瓦入(約四十日分) 四 八〇瓦入(約四十日分) 四

藥化

振 替 東 京 三 電話高輪八三三回

九四

岡山口名弘榮堂

本舗

0 丸 見

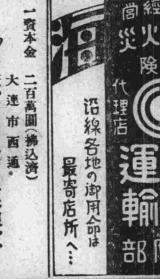
商

店扱取





大連市山縣通り





實用向の必需品 買に家庭經濟に

保することは、



歐米商品直輸入

要目

一付、鑄鐵管、鑄銅、鑄鐵並真鍮鑄物、酸素瓦斯一汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据

<br/>
然大連機械製作所

支店・分工場 電話二二〇日 電話二二〇日

房具、寫真器類、其他歐米難貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文樂品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物 限らず直輸入の御需に應ず

韓西メーセル化學工業會試 総代 理店舗医イレンハート會試 総代 理店舗 西ボンアミ 會試 総代理店 德 職 洋 流 行

中途に溶崩れず三倍保つ ミッワ石絵 來るやうに整へます 助膚を柔軟にし、何

ことなく、最終まで同じ調子に 溶工合満度で、中途に溶崩れる 溶難いものは不便であります。 石鹼分を残して肌膚を傷ひ易く溶過ぎる石鹼は、不經濟であり、

用へてムダなく、殊に作用の緩

て整容に叶ひ、價格の低廉と水和いことは、邦人の肌膚に適し



後に石鹼分を残さず

くして豊に、

汚垢を

肌性膚 地よく、泡沫立ち縄 毛髪のけ



まツタ石織を成の等に十分を水がたせて側面と 機を流って、腔脂線にサーク化粧がをつけて側面と 機を流って、腔脂線にサーク化粧がをつけて側面と でが配に着水で薄めて溶幅して、室りますと、それで細配に着水で薄めて溶幅して、室りますと、それで細配に着水で薄めて溶幅して、室りますと、それで細胞に半彩を設達した艶やかな化粧が死々と 出来ます、サーク自然は紫光線を反射しますチェウムを主意に、特殊の成分が配合されてあます から、印焦を防ぎます上に、汗に棚落ちず化粧泥 れなく、美いい化粧が水保するので、夏の化粧に れなく、美いい化粧が水保するので、夏の化粧に は特に産電して胃ります。 日焦せぬ化粧は

顔面で

東京

選手の

ムビツクの精

を然い版単さ根野峰と原地の交通 を然い版単さ根野峰と原地の交通 類の映芝な告げ幾ら高質な代金を 本地のでも手に入らぬ有様である 本でようの撮影期に確心で魚類な を表しても手に入らぬ有様である のでも手に入らぬ有様である

東心である「愛日電話」 東心に野菜類のみならず健東歌外から に野菜類のみならず健東歌外から に野菜類のみならず健東が別から の職さなつて計画人は相談恐怖を をはてある「愛日電話」

送別試合で

瀬) 1000000100 永1000010001 橋) 200000000

290 2 0 0 3 1 2416 4

打得安徽空川四柳補過 取出打打過度死稅稅失 日4000000120 中4120000420 重32000000000 24020000100 2400001352 田3010001230 四4020001600

(壁) 献氏書外の下に質素な質素球場において伊藤(球)

シャッ一枚の胸を元氣を

日

**坦警護會議** 開東廳等當局参加し ちに飛線の製備力を充電と節底能 にの食譲の結果高製製洗券の門販

大辛勝

對奉天滿俱戰

市民葬

大連商業征途へ

けふはるびん丸で

一日の繊軟に名奉の職死な遂げた 職山巡査部長及び王、衣、守三 巡 職職(は市民奉ごして四日午後三 作歌(は市民奉ごして四日午後三 に執行される事に決定した 「盛大に執行される事に決定した 「ない、な、守三 巡 を表した。 「ない、な、守三 巡 を表した。 「ない、な、守三 巡 にない、 でいる事に決定した。 「ない、な、守三 巡 にない、 でいる事に決定した。 「ない、ない、でいる。」

野球大會滿洲豫選に於て大朝大連支局主催の全國

郷出で順援するこさに決した。

谷選手

の通りに元氣だ

重傷を傳へられた王司令を

訪ねて戦況を聞く

代しい中を絵部の人々さ共に心よっ計りの器落な軍人をんだ。作戦の一

故中條氏葬儀

乘客滅切り減る

ハワイ大學野球部一行は四日出駅 大一行出發

特電二日發 ロサンゼルス

> 判定變らぬ 八田の負け

匪賊騒ぎの三日目

原因は何 かっ

野は練習中七米五〇を越えコンデ製が後なかつたのは使故か南部選集 我選手の敗因

實業零敗

11

大四回戰々

神合に海正館にのため覧に離土

(型)の七名にて

め天津包子等病人の食物まで用意ら罹病患者な遺棄する目的で鑑請

では一日子名、二日七百名の 受賞では一日子名、二日七百名の 受賞では一日子名、二日七百名の では一日子名、二日七百名の

の県

通遼死亡鮮人

病院に送附した

陸戦隊に疑似

死體潰

經出、師布する事になつた。

四月出帆のはるびん鬼で

七月のエロ犯罪

廿七件の多數に上る

水田洋汀

のが場長六尺の大男――ノアリのが場長六尺の大男、こいふのは同者京城 よりの静途を天で権病し、東天 よりの静途を天で権病し、東天 はりの神途を天で権病し、東天

異郷の空を仰いて暗吹して居る

人、四日の出

ムの一行中たい

匪賊とコレラで

件で検察性数

營口食料禍に悩む

た明治のマネデヤー松本者いる 版りか見来れたのが附添つて來 版りか見来れたのが附添つて來

ならね」との御詫宣

され「少くも一週間は遺院部り

大連市近江町二百三番地り鑑定ヲ開始シ夜十時閉之

祝

吊

各模御進物品卸

た明治のマネデヤー総本君いるた明治のマネデヤー総本君いるでは、そこで流石の大男にしず出す、そこで流石の大男に近近こる様の家な火第。

質湯川氏

脱走して蘇家屯へ

匪賊の隙を窺ふて

日午後二時四十分膨脹の限をうか の報告をした『華天電話』二名の邦人人質中海川繁方氏は三 に疾家・中により同地繁築に拉去後一十日都家屯村関原にて抗我された が治路院に身に微像だら気は空間

梶田 阿耐温泉でされた岩別府皮膚薬 代理店 小兒科醫院

無効返金 醤 付 (乗事用を新変金す) リん病消渇に此の名乗を………… **於聖别府冰樂** 歸 天然堂製藥所 腎臓病に王蜀黍毛 白米變動相場は 連鎖街の問題大島屋 品質升目確實 大阪高 配達迅速 電二二二〇〇

日本橋英帝

東京純正高島易斷鑑定部總長

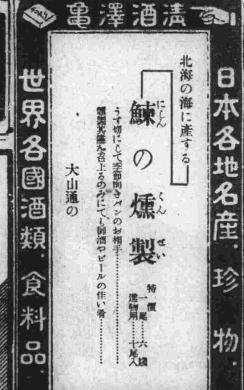
不思議に當る

恐請に依り特に八月一日より五日等 人事百般責任鑑定の需めに應ずた 成功秘訣 就職運命 試験及落と 性格優劣 將來方針 運氣烧衰 壇と佛具

5 貨 百 連 目丁三町速源 番四五大四番電 連







本社所部大連支局も鑑り西部大連 本社所部大連支局も鑑り西部大連 本社所部大連支局も鑑り西部大連 本社所部大連支局も鑑り西部大連 人郵便局

大宗石古吉清大副松佐小

脱衣場に怪火

同器計選係で目下殿で取職中 大災の思維中的たが、入浴者の態かが に消し止めたが、入浴者の態かが 関語計選係で目下殿で取り登り直面 を開き時中の沙河口署負が登見直面 を開きませた。

等兵を撲殺 三日養』國府臺野聯重砲兵

事質が相用と 等兵変遷直(ごしが命令を忘れたさ第一職隊上等兵町田亭南(ごいば)

が三郎以上の繊 歌な時なのに減ら を繋がらた、大鷲 流出して大汗で受っ 加して大汗で受っ 加して大汗で受っ 現て全浦の郵政事務は完全に満州 がに限た題して家 事務も慰々四日より満州国交通部 がするで漂ってぬた準海線速送 がするが今まで漂ってぬた準海線速送 がするで漂ってぬた準海線速送 がいした、大鷲 満洲国の手により着々行はれてる 第一国の手により着けれるに強った ながった。 の手により行けれるに強った。 を繋が包は大部分 国の手により行けれるに強った。 を繋がした。 を表でいるが、 の手により行けれるに強った。 を表では、 を表では、 の手により行けれるに強った。 を表で表で、 の手により行けれるに強った。 を表で、 を表で、 の手により行けれるに強った。 を表で、 の手によりで、 のするにかで、 ので、 のするにかで、 のがで、 のがで、

龍王塘海岸より千米まで 關門大時化 司令部は事件な重大視して第一この稀なる鬼行に驚ろいた前間

|副(無場)

海水

使用禁止

憲子(三)顕微 口に離る途中な飛樵へたが最級か者は同村部隊 餐見沙河口署に駐出でたので沙河搬線散洞穴中一中に遺棄して逃走したのを村民が 統した、鷲地は旅行者で大混糖して極いた。、紫地は旅行者で大混糖して、紫地は旅行者で大混糖して、紫地は旅行者で大混糖して、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて、紫地は水が洗されて

香港丸運着 十時半港外着

であった香港丸は盛風のため同日四日午前七時半大連港外着の筆定

午前十時半港外着に變更さなつたであった香港丸は强風のため同日

佐藤冬郎 **電話八二五番** 

公司氷

損前鸌職法未買資 預什未假賣商未 類遭員定 掛 台 及 取排先 勘 貸借對品 込 借對照表 越勘職立 勘 於 司 與 財 財 大 份 計 所 表 企 金 定 全 金 定 全 方 去 云 石 鴻業公司 一回決算告 清凉飲料

死情検索が関節した【安東電話】 の出入を継跡に禁止し水陸さらに 被婆な駆頭にした、なほ平北では を発動した。なほ平北では

支那人育十八名、姚剛人二名であ 注射證明書 朝鮮虎疫對策

所在 和音明二五番地より 第三回理想的

最上の品質 最新の設備

社會式株酒麥騷戲

シトロン

モリンレモン

サイダ

٨

(1)

にさがりながら大池に近づいて「来た。来た」

人肉と木の黄金

連 JOAN

▲午前六時ラギオ機操 ▲海瀾講談「印幡沼の義人」終席 ・直郷六郎 ・直郷六郎

較 権 性 表 病 病

(日曜木)

を強れ得たさ安堵したが、直ぐ其 なして双がさら直ぐそこから本部 でして双がさら直ぐそこから本部

色した。平津は後離な怖れて一二

の大池も平津さ同様に組から可成一族出指型間後に離れてついて行つた。組長村京子





所 在 地 牛莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱

大連市山縣通百八十二番地

> 三井物産森會社大連支店

電話(代表)七一〇一番

自轉車は

東京宮田製作所の

何と云ふても

務

業、造船業及附帶事業物品販賣業、間屋業、運送業、保險並に艪舶代理

ガーテン卓掛。レー

連鎖街

**デ** 

滿洲事變記念草

品取

干九

人々は誰も皆安心してまた「

(酸素吸入)

いしい

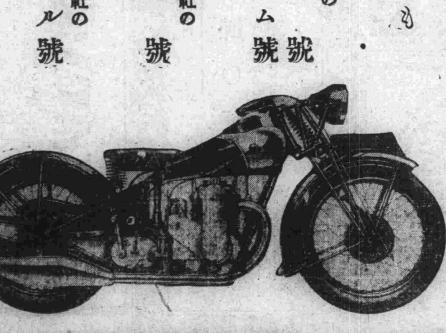
販賣店は

お何卒御試食の程を 小羊羹 共に始のました 西廣場花乃屋分

化粧品は 0 但馬町六番地 小寺 電話六六〇六番

オートバイは 名古屋自轉車會社の 英國アリエル會社の アリエル號 斷

部分品在庫豐富勉强其他各種自轉車及 大連市領生町女學校隣の 電話七九二〇番



新發賣自轉車

運の方はレッテル二枚で

蓄音器が當ります

一等 プポ | ルタ 品・ 蓄音 一台

金側腕時 個 二千人

三等

クローム腕時計

一個三千人

又は吸物椀(漆器)

五客

又は銀製シガーケース

四等

\*コーザン石鹼

半打

五千人

又は一シャイターガベンシル

郵便切手(一錢五厘)

五枚

で規の際募者全部

二等

---素晴らしい逸品揃ひで

職者へ景品を御贈呈致します **服養體各級共運運信社員立合嚴正抽籤** 一日等に抽籤券一枚呈上一千口一級應 · 京市日本福隆本町二丁目 藤利 吳 橋 南 昭和七年十月二十五日前後

抽廠方法

サブドー酒の包紙のレッテル二枚を一口とし 各裏面 法・

貼付)にて左記にお送り下さい規定に依り抽籤の上當 に住所氏名及び賞入店名を明記の上 開封(二銭切手

何方にも容易く出来ま

方

各地守備兵の

勞苦三感謝

村上鐵道部長語る

の電要協議は午前十一時学 まで継載したが終了後村上磯道部 高梁が伸びたら危いさは思って 高梁が伸びたら危いさは思って

順戦の不健に包まれてある補織で めハンドカーな運輸して高麗門に より武井軍曹以下五名、巡察のた 三日午前八時三十分安泰線風歌媛

匪賊に脅やかさる、營口

匪賊に狙はれる營口

三日拂鳴雪口にて 西村特派員發

つもなくな大の遠吠が何さ

日巡査は我産軍の探験燈にチラリ 激験で軍像を受けた田 激験で軍像を受けた日 の銃撃いよく猛烈に聞え出した

**財幣口に襲撃するものではない動を開始して三日撤壊を動して** 

鞍山西方

大阪住吉盛アベノ筋四大阪住吉盛アベノ筋四 中毒版

銃聲と流

が軍は直に攻撃を開始した、敵師は次第にその数を増しわが軍の猛烈な攻撃に除跡し膝を貼る二十四支里の地監

でする八天地に向ひ猛烈なる攻撃行動を厭妒した。このため八天地蛇に城内居住民は極度に不安を続し續々新市街に飛口南方に機を鵝つてぬた町・暖町に三日午前十一時突如新舊岡市街の間に挟まれた領事館、銀行等の存む挑談の後郷に危害を加くないと鳴き武器は手槍の外斧を各自一振づゝ所持して附続地俊人の目瞼を築したら鶯で表示が続き突喚せんと襲来し微戦の後略選されたが験軍の一族は「東北是抗日義勇軍」の族職を撤げ自分等は日本人の襲殺が目的であるかにの我領非館の東南方級三邦里三道艦附近に黙峠中であつた匪賊百名は三日正午大擧喊聲をあげながら満洲軍の日の我領非館の東南方級三邦里三道艦附近に黙峠中であつた匪賊百名は三日正午大擧喊聲をあげながら満洲軍の日の我領非館の東南方級三邦里三道艦附近に黙峠中であった匪賊百名は三日正午大擧喊聲をあげながら満洲軍の日の我領非館の東南方級三邦里三道艦附近に黙峠中であった 日名の匪賊けふ正年 またも營 口に襲撃

とて重要會議を開き撃撃な協議の一般層間運転ななすこと、なったかはどめ銭道部関係を課を発集。め夜行列車は情勢に聴じて休止一口は午前九時より部長室に同理一結果満銭さしては最客の焼金の2

二日夜來再び南巡海城を襲った雨で窓、田午前十一時十五分無事大連縣の修鑑を避けて運延した南で窓、暖の修鑑を避けて運延した南で窓、大路では、同州車乗組の監索、

暗黑の中を真

様ちで語る をは大連摩針着さ共に比較した前 がは大連摩針着さ共に比較した前 がは大連摩針着さ共に比較した前 送電線破 壊のため

電話

わが巡察兵に猛射

九名重輕傷を

二月夜睡暖配の湯螺沿線竪螺にたり切断された海峡吸山間電信電子 全部復舊 では何んさいつで は何んさいつで この頃の話と

へいれた太田製装雄は巧に 不院した、

地から城み撃ちなし、 「大大田袈裟雄は巧いた、 大田袈裟雄は巧いたので

時代に至って他れも恢復したが 職機はなは雑音等派入してゐるが 間もなく精度さならう 明車の運転不能さへ解へらる。 烈しかつた。妻君は

感じたらしく

鞍山驛員徹宵

かだしく、今や各地は画炫風が面の 一がコレラの機器もまた配々観

東の運行中止、宇藤原の輸送等 東の運行中止、宇藤原の出郷、村 離民及び旅客、列車の像止貨物所 で販売販貨幣につき際販よりの型

五分極く全列車の運行を見た「転車・で職員」同は特別を続ななし三日

牛家屯棧橋

依然危險

れて、満州問題など拡暫くはフッ たりょううさした。 製作が さっ云つた時、一人の刑事が、 、雅事の手から、真體を躱

が舞った。上東は、電小人に、その極込みの中へ、に、その極込みの中へ、

Comple には何れる電像をうけ午前 ーターカー運輸手満級壓筋威像線 のである。 のでは何れる電像をうけたモ

來る廿二日召集に 會々期八

職地の南が三キロ附近

情に こ人つたゝめ酸に姿を見られ孤繁 されたもので一式の油壁も出来ない、こ日排暖で共に市内の不安は いや、薄らいだが 依然破壁、銃壁 大通り、南本街、支那町の銀座者

な表の方へ、郷犬のやうにおり出てつた。上東は、カーテンの陰かした。そこ三人の足管が、裏手の防へ、郷がした。そ

夜の館に、郷らく、木磯らて、

でかから、今にも、戦気が、現ってもから、今にも、戦気が、現っているのでで――

その音を聞いた概

匪賊の海城襲撃

前後二回に渡る

上下兩列車とも遲延

が破って、全社地帯を陸戦隊により戦戦された。配と生家屯一帯を守備隊逃に撃撃の大きな、電と生家・一帯を守備隊逃に撃撃の 

関連に便太際四五名現はれたが直出上の一個では、

上転の、走つてくる翳ひのがが、一覧でかっ、走つてくる翳ひのがが、大いないた。ピストルよりも

さ、感じるさ

襲撃の見舞電を發した 社員會見舞電

香港丸四日午前七時中大

はれてくるやうな無がとた。何つ きた壁笛の足音が、いつの間にか きた壁笛の足音が、いつの間にか 「場へられれこさになってきた。 いまで來てるながら、密輸入の必要者さして、名を懸らすこさが、 南部の二三四番· 大連沙河口黄金町で五・ 大連沙河口黄金町で五・ 波耳翼科醫院 **植**勞專業 松尾盛男商店

た取は、簡目か、少し上げてない) と表は、簡目か、少し上げてない) 直木三十五作



粉末石鹼の製造 丸形石鹼と 大形石鹼と

②感激の聲益々高し

いのを知るこ

期待に背し

残念がる南部選手

病氣を押し

豫選二着

高障碍の藤田

報

清哉

選手のご認此な決意をなら山本機能を決下谷後戦もその熱心にほだされて途に出場な評すこことなった、走幅跳は二ケ戦選手の一選一旦に盛んに接手場案を送った、高陳穂の藤田選手は昨日本熱さなったので個人の動告し耳な舞さを死を決ら合目が日本の書入れ日で日の鬼の線を掛げる日は今日ぞこばかり昨日巡渉戦してゐた邦人も總動量でスタンドに諸めかけ 百十米突職碑前後して開始された、先つ高陸碑では滕田選手入選り ステルダムの織田選手以來第二回目の日章旗を 四萬の觀衆活目裡

善戦の功は以て賞するに足る、この日天総職戦温度八十度徹風あり絶対のまませかを復禄して決勝出場資格を選様した、その他石津嬢、中島、吉岡、西、西度ボール高く掲揚、邦人観衆感激し君ケ代を合唱し只涙でき 羅府の南部選手

西、藤田各選手惜敗せる

二百米第一豫選

るため市長の命で當地

市長秘書聲明

祟られ

順位決定と解釈された | 田の世家は十五歳で自己の保持アシックスまでの記録動 | て一巻藤田二巻一巻さの差二米藤

に於いて五巻さなり 女子百米決勝

クトン(加) (ストツクトンリーヴ(佛)3フォール6ス

**神六** (米) 一四分五九

後來の模様をコンクリートの影響無石礁の崩壊水泳部では先級來、

尾山の奥で 東京市外高

瀬花 久子

主演

郁雷の子た

あつたが厳くこの程完

スカール五髪は今年度より使用すること

央郵便局から公金五萬圓を採幣しの結果遺書によつて七年前大阪中

ル使用申込み 滿鐵のスカー

公金五萬圓

フエザーウエイト

北浦の各鐵道 水害で不通

吉岡、西ご三人揃ひ

二百米第一豫選入選

漁船に保菌者 レラ

たり會員申込場所は黒石

哈市へ陸續ご避難民

月廿七日水夫林基満がコレー 船野縄水夫木下一郎でごかの配かんだしたが同船は正規の 行十九名は阿佐見願長に引奉さ

際軍が搭乗してゐるさ に司令長官海軍大將パースロット は司令長官海軍大將パースロット 少年團東京着 內地團員歡迎

ふの小洋相場で出生

大將が來連

記削川航道(三)ご動明でスタンド で野球見物中願見知りの者に登見 されそのま、変を晦じた市外砲支 されそのま、変を晦じた市外砲支 各地氣溫

干潮(午前 十一時五分 干潮(午前 四時十五分

南東の風 晴後曇駅 南東の風 晴後曇駅

不利於人物 六リよ日四

山田五十鈴第一回井

限間日

市川春代·田中春男主演 大線巻物。

小谷選手⇒惜敗

レスリングに我軍不振

八百米決勝

五千豫選で

竹中入選

開き廿三日の株主悪倉所議決築 東京二日登】東拓は三日監事會

4.5.6.7四日間

近く正式契約をなす。それな の新京住宅建造資金四十萬圏なこ宮明した、南東拓は浦洲岡官

拐帶犯自殺 関心た少年歌説、小山少粉、奥労 『佐世保一日妻』 鐵守杯都、航空 兵局飛飛行流管中一日午前十時四 兵局飛飛行流管中一日午前十時四 兵局飛飛行流管中一日午前十時四 兵局飛飛行流管中一日午前十時四 中 東朝野島嶼神百里の洋上 十分頃千葉朝野島嶼神百里の洋上 海流京、戦田青年會職に撤譲する 加賀の飛行機 洋上に墜落

三根服科醫院

阪大●京東

職院館の総集組合せ左の近く決定に正日間の修線を除じたされるが二日午前十時より治務會 ピン/くしてゐる、同船に動放野球大會來る四日より懸行 は保護者の事とて平常と避り市場放野球大會來る四日より懸行 は保護者の事とて平常と避り 一日(四日) 八 午前九時三十分 別解 一時三十分 別城 三時 (1 在日) 一日(五日) 一日(五日) 都市對抗組合せ 満倶軍は大阪と對戦

御申込所ムツミヤ

電話五二二一番

出來ますから皆樣の
露西亞の老練技師を雇入れ美味しい品が

達 は迅速に致します

は御承知の通り安く

便利な海濱館で隣寮 大連市大山通り

萬

洋行店

牛肉を召上

職務系統は前患者より感染したら は更に五日間の体盤を命じたが、 ヒンくくしてゐる、同般に對して 三日午前九時演性コレラミ決定し 眞性患者六名 さ決定、養生容路は目下調査中で決定、機械の結果午後三時単性にした、機械の結果午後三時単性にした。 地頭區剪夷同七、路人プレジエド『ハルピン特電三日騒』ハルビン

▲市内大正通り一二八、漁夫李 響さして北里研究所六名の外 「関海(五一)▲市内水栗街一〇、 九大から)歌歌一氏が來低す 九大から)歌歌一氏が來低す 本市内菜町番外地二號、王功(七) こゝなつた

名古屋 三時 (六日)

大阪(十時三十分)

新京の住宅建設

資金は四十萬圓

東拓より貸出を決定

関東闘響が居衛生器では難に防疫

應援防疫醫

子供

精肉商 萬和洋行本 を御願申上げます 三番地

東京開催の 女子圓盤決勝 本に達せず第三接も三十一接に約三十四米第二接は にされられて目に渡る学 孃振はず 八九(世界新記録) 市會議員も目下感んに参方館で交流中である に残つれが田市長の砂書清水氏は 事行されるに決定すれば日本は 最春のスタデアムな建設する積

州で圓盤の

『ロサンセルス二日教』 吉岡選手。 出た頭の撃きだ) と置識してゐる トは世界一だ

全部失格

二百第二豫選

| 一番新東支クラブ四對三MSK | 本社両部大連支局主像の両部大連 | 本社両部大連支局主像の両部大連 ECクラブ四約〇製練 西部野球大會

同響では念のため三日戦済家を利って電繁、基富監・一帯の大階をある 能つて同地所述の無常を浄泉せずよるご同人は職業浴場には起かず 李同海(\*)の海水汚染について沙

貸別室

の際社會総合のため楽書又は手紙の際社會総合のため楽書又は手紙のためでは、一切の際社會を治療實験書並に

弊店地下室に米國フリック會社製最新の御客様の御愛顧に報ゆる爲め

を据付けまして

東室が出來上りましたから安全百頭の牛肉を完全に保存する

室 が出來上りましたから安全です

令般繁店地下室 li

疑似患者四名 生かに全性の整び……入院三週間ない。 生かに全性の整び……入院三週間ない。 一年を軽げ…館か…「七日」な出で で全性の整び……入院三週間な

慢性でないた。

告

會場大阪市中央公會堂 期 昭和七年九月四日 招待デ

見本市事務所 大阪市中央公會堂地階主 催 大阪服装雜貨商聯盟會

(可認物便奪禮三第)

CURIOUS

國

で再上映をやってから

人日がトー

少女舞踊 襲大空征 (1889年) コンエ 見一宮小・見狂杉 勝物男物名草後る作ロチハウトサ のは 三日より 福富 春 ·演主·郎太國村澤。 別特 **阿爾**王 本卷一等席二十錢 ・サ七日迄の公開 凉 - 阪東多門 演熱氏チアマ・クツリドレフ解名 版本日作傑大の來近社バ 行 論認度珍氏ルオロエ・ンオリ

(ロビンス教授)

しながらこの種の國際勘定を成立してがらこの種の國際勘定を成立。然

恐るべき反動

の成行を大概すれば、左の如くで の成行を大概すれば、左の如くで 記さいて原案當時の数定額は大機 において原案當時の数定的根據 において原案當時の数字的根據 において原案當時の数字的根據 において原案當時の数字的根據

日 大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 だいて多販地に であるが、登城さの第一回交渉販売遊に小院 そこで愛島銀の懸摩は大鵬に遊行 たる に 地震を といて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一大連中央即賣市場市營売一総完施 おいて多販決を以て可決され、一

**又對を押切つて** 廢兩改元斷行か 兩元交換期限は二ケ月

| 核数十六萬六千八百廿六枚、金額| お上型野交換高を見るに金融設は

長春取引所

・ き結果が生むであらう。過去の經過ぎない、その反対は難に恐るべ 「整々報がより、 と参取が所はその後体業同様の疑いできた。 と参取が所はその後体業同様の疑いできた。 と参取が所はその後体業同様の疑いできた。

である。經濟の企業を整成で整 である。經濟の正道を整んで整 く心理師の問題である。若し音 く心理師の問題である。若し音 の情勢にあつて原質場下げ及び響い 

海筋の輸入社籍を関

日本内地の監架者が假 

定期(合高(黑 八) 定期(合高(黑 八) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 京和生産高(二) 「五千枚 五千枚 五千枚 五千枚

宣义圣商行

↑三國十五錢

◆定期前場《東位錢》

◆定期前場《東位錢》

李付 高值 安值 大引期 遊 会區 《第10 会區 全級 大引期 遊 全國 大引期 單位錢》

與對金 緩對率 金對率

與對金 緩對率 金對率 上海高番情報

本 ※ 株情報はニューオット ※ 株情報はニューオット 安で買ひ物が減少したので市況引援むさあり ▲現物十五ボパリ援むさあり ▲現物十五ボパリ援むさあり ▲現物十五ボパリ援い 一十銭高さ引締つた → 株変の相場を優返してあった → 第6一高一銭の水り 門 大手筋は見置物があった マバラ筋の小目質物があった マバラ筋の小目質物があった マバラ筋の小目質物があった でかった → 4 本の相場を優返してあるが トラー 大手筋は見まり は 一個 が 日 生相場の刺動材料でなるが は 大手筋は 見 を は 一個 が 日 生相場の刺動材料で なるが は 大手筋は 見 に 大手筋は 見 に で は か と に か 

(入院座體) 花柳病科

畑醫

大連市紀伊川二三章重通 院

綿糸保合 司公恭德 胃 東 銀 走 养 證 仮 有 等而用其四部条款 五頭蟹山市進大

満遺株紀好の御買入時!

嗎呀

啡片

治療開始

三角長崎原本(昭慶東 八月一) 佐神保博が「代昭慶東 八月一) 代理店(大連市領臺町) 代理店(大連市領臺町)

五商會

日北九卅商船出帆

海路因







一阿波共同汽船

大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店 東崎荷扬所(六連山縣連) 國際運輸株式營業課 國際運輸株式營業課 

O 大連汽船出帆

大連市監部演響器 大連市山縣通電話(十七一) 東級所 九 二 商 東級所 九 二 商 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響器(十七一) 大連市監部演響要標

次に脱退組について云へば所謂

**大連七月の作況** 

豪雨の被害案外少し

(大連民政署調查)

も順調

◆…今でこそ呼吸避するに至らないがそれでも簡単っ近年様に見る邦省の需要特徴を來たして見る邦省の需要特徴を來たして

北濱定期の前場寄は大株六十銭安に引きた新三十銭安建新七十銭安に寄ったが當市の五品は定期先物二十銭安に寄ったが當市の五品は定期先物二十銭安に寄ったが當合新豆十銭高乗新は三十銭安に引きた。

哈爾濱

(八月曜) 125 (十月曜) 125 (十月曜) 125 (十月曜) 125 (本十月曜) 125 (本十

大公司

氣配軟化

傾倒して居る、師ち内地一

巾長の裁定額は

残留組も漸く態度の非を認識

卸實市場補償金問題

たかけて あるが、

一選材料續出で 大一豆 昻 艦 全朝の定期は大豆は強材料の細出 にか日の買物ありて强含高粱は他 出筋し買物ありて强含高粱は他 出高に伴れ軽調が近く豆油

情無で保合第一で保合第一

東株古

大変を表して流失ので、 で流業者はその實現に多大ので、 で流業者はその實現に多大ので、 で流業者は判断側に私な使用し で流業者より脚側に私な使用し で流業者より脚側に私な使用し

の貯水庫、探水池の共同利用によの貯水庫、探水池の共同利用によい原料を表して、大田町の成代は各方面よの貯水庫、探水池の共同利用によいなべく果して如何なる態度を収機燃化水の態度の非を費り互に顕して、まして対例なる態度を収

金銀兩勘定とも

紐育

株式反落

手形交換高著增

大連上半期交換高

般に好評

月中殆ご降雨に終始と殊に月末の月中光が降した寒雨に大連管内の七月里農作物作物を除く外間れも高温さ共に部作物を除く外間れも高温さ共に部作物を除く外間れも高温さ共にの脚をである。

大変の大型では、大変の大型であるが高います。 ならの関係にあり従って貯水庫、 大塚取者閣の単微表だもく大変具、が共同戦線を駆るに於ては一萬五 水塚取者閣の単微表だもく大変具、が共同戦線を駆るに於ては一萬五 が大道動者ない有様であるが需要を が大道動者ない有様であるが需要を を能力を發揮せ下催年産七十零四 の知き四千噸の天然水の需要を見 全能力を發揮せ下催年産七十零四

談の膨入電信の姿であ 輸入取極一層加はリ姆 輸入取極一層加はリ姆

◆・粉来兵郎電定の噂に於ける輪 大部場市場さして愉快は絶大な るものあるべく営業者は今より 之に備へる必要があるであらう

市

況旦思

産

月

前年に比し百五十萬枚の郷増を本年度の豪劇師全幅出高は終く

機容局の統計による七月中の入港機容局の統計による七月中の入港

中限計學的場合

中度麻袋 即筋直接 三臂比5分 青筋直接 三臂比5分 青筋直接 三臂比5分

東京期米 東京期米

老虎灘採氷業者

共同團結の氣運

所總會

がはれるご同時に我酸品の輸入 市場さらて満洲が決して軽視す できものでないこさも質問され た腰である。

匪害績出

當市大中保合

漁業者には一大福音ー萬五千噸を目標に邁進

までは来る十日午後 一部では来る十日午後 では、同野牧支決第の条 では、同野牧支決第の条

そ前目に値ずべきものが無限の質量を有つ滿洲の無限の質量を有つ滿洲の

五品保合

七月入港船舶

なり継に聴動したに長春養の はり継承の電品、哈大電憩

第地七月 末の特難在壁に九百六十 大車にして六月末の一千三百二十 三軍に比し三百五十五軍の観点を 売してゐる主なる在覧左の如し 『四平街餐』

第二回 平平公子 第五回 平平公子 第五回 19年公子

國幣建採用

●天津行費州丸八月十六日 ●天津行費州丸八月十六日 一今治 直 行 横濱 行 横濱 行 大阪商船株式大連支店 大阪商船株式大連支店 一大阪商船株式大連支店

米一陸安に大連筋に資氣あり、期間が上れ、十六分の十五、銀行では、東京の十五、八分の上出來た、弗は無難少と質氣朝の一方が開きなる、支那人弗記物少と質り明される。大部人弗記物少とでは、東京に大い、十六分の十五、銀行に大い、十六分の十五、銀行により、東京に大連筋に資氣あり、期間、大学の大連筋に資氣あり、期間、大学の大連筋に資氣があり、第一次の十五、銀行により、東京の十二、大学の十五、銀行に対している。

交換(三日)

爲是金手

●歐洲行(対お人丸 日本

市場電

(四)

臺灣向一

豆

粕輸出高

総数部は無縁に反せで既市

おいて三十年、職歌において五点

四十三名の増加を示してゐる

四平街の特産

なは需要増大の傾向

増加す

大阪期米 東京朝米 東京朝米

東 株 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 1800 | 18

大阪棉糸 大阪棉糸 大阪棉糸 大阪棉糸 1月月10000 114100 1月月10000 114100 1月月10000 114100 1月10000 114100 1月10000 114100 1月10000 114100 1月10000 114100 1月1000 114100 大阪棉花

對する吾人の希望

る

満蒙維新の大業完成に

50kl () m

る諸航路の整備

を容易なる監を考慮して

鐵道網の完成

常年の活用存在な認めればなられているの

| 東南方にある戦軍は飛行後の| 等の総合軍の戦力は歩兵五百、聯大軍市方にある戦軍は飛行後の| 等の総合軍の戦力は歩兵五百、聯系を被して一〇〇〇名の戦闘党を有じ大阪市豊を武みた場合は振立地帯が、目下移動じつ、ある小原身の| るものさいはればならぬ、これが合璧して大阪市豊を武みた場合は振立地帯局に戦をして市内侵入せじめな にある艦目は非常な危険に暴された。目下移動じつ、ある小原身の一等の総合軍の戦力は歩兵五百、聯

正金、鮮銀、三井、滿鐵醫院分院等大會社銀行があり日鮮人合計百三十五戸、五百七十六領事館では三日正午、舊市街の居住邦人に對「引揚げ準備力を命令した、舊市街には正

各地の

きの

匪賊營口包圍の姿勢



報に接し様定な要更し三日正午突 ・ の様定であつた軍艦〇〇は替日が ・ の様にであった軍艦〇〇は替日が ・ の様に搬せりさの

他口強闘は二日より寒河運航に影響口強闘は二日より寒河運航に影

遼河運航

警戒

附近を

流彈街路に落つ

夜襲を嚴重に警戒

軍艦○○

# 匪賊

中) 殿軍警戒中『溝磯本社着電』 本購習所に収容した、尚二日夜は 事購習所に収容した、尚二日夜は 一時 一時 一時 一時 一方館の 浦媛社員は社員供給部 ご家

まで

・原田大石橋署長以下全貞は午後八時五十分急遽出動した【大石橋曾語】 繁経瞭、守備察等市館戦中、これよりさき海域附端地老若婦女子全部野砲隊に引揚げた 「教人時三十分海域驛は又復襲撃さる酸の部隊は約三百で南北両面より驟に向つて襲撃

電話】

の水西が十五支里の地監を興販約

二百南方へ向つて移動中【大石橋

南方へ移動

應接警官

構築し防備した、暖軍では向く迄 新京製製を決行する決心なるもの 、如い後つて我軍では前側もある こさ、て飛行場を特に戦或しつ、

せず通過し大な極通過、定時に鬱第二十二列車は危険を慮って停車・発展・設備をして停車・ 山より九時十分養売備長○○名出動した、なほ奉天よりは一備○陳出動すべく目下準備平の大力を一先づ休止した、急報に接して大程権及び分水より臨時弾車にて緊軍隊二十八名、歩兵砲一門又の十名は九時ごろ源城縣の構内ホームより五、六十米の所まで接近と乗り突戦た開始したが約二十五十五年前一時流線への機報によれば、陣賊艦は千五百名で稱されてゐるが、その鬼跡で難しきしの五日午前一時流線への機報によれば、陣賊艦は千五百名で稱されてゐるが、その鬼跡で難しきしの五日午前一時流線への機報によれば、陣賊艦は千五百名で稱されてゐるが、その鬼跡で難しきしの五日午前 漸次南下し

列車停車せず

蓋平驛襲擊

総各地へ派遣された麻梁醫祭官左二日旅順醫祭官練習所より奥地沿 練智所から

日の「大学学院」の「大学学院」を表示して、「大学学院」を表示していまして、「大学学院」を表示している。

襲撃と見せて

が遊動警察隊の情報によって城閣が遊動警察隊の情報によって城閣 北方二移動 附近部落悉く荒さ

きた極力阻止して膨胀の情報をもを強力阻止して膨胀の情報をあるが、三里餘の地點は賊のであるが、三里餘の地點は賊の け西南方或は

難なる事情にあり、從つて大部隊を記る事情にあり、從つて大部隊の東南方各部落は賊のためてつかり

滿鐵社員拉去の詳報

名の部下か率る二日太子 鞍山西方で 匪賊會合 沿線襲撃を協議

全權大使隨員

價速 十六时 三十一圓

もつてゐるから、これが合體して「方の日滿軍は何れも疲れ切つてゐ「施城より牛莊へ通する牛莊街道に機關統二挺を有し候り織い兵力を「るといつた方法で連日連夜守備」「中、大石橋電話」「「「東京」の戦分軍の戦力は歩兵五百、騎」牛家屯の形勢も大した穏化はない「警日縣牛家房西北方二十八支里の等の総合軍の戦力は歩兵五百、騎」牛家屯の形勢も大した穏化はない「警日縣牛家房西北方二十八支里の 2一名の邦人を人質 一先づ野郷げた、なほ窓天にも順映五百名附原地の襲解はり一が新城子により聴家が出動せんさする意報により聴家が出動せんさする意報により聴家が出動せんさする。 道に沿ひ約三里に取り大捜査を看 南嶺藝繁の急報と同時に一方附編地北方一支里の附近に多数(兵教 株の状態で警戒す【奉天電話】 もたさいふ満洲人があつて配重り除郷地内に撒入もた事物を目 附屬地危し 天署は立川署長以下不暇により應接隊が出動せる

成進行や簡単版布等一切配集され を行ふ記載中である が進行や簡単版布等一切配集され と称る七日を斯し再び大々解デモ 電なる警戒さ中國間の歌歌会で示 と來る七日を斯し再び大々解デモ に上海二日数1八・一反戦デーに 手も足も出す失敗に降したが後等

租界警戒嚴重を極む

大使館に準じて

品切れぬ内御申込は今すぐに!本年度の新型品多數著荷

全權博規模を定める

開院式日取

長春警察署で

事代後連を警察とは三十一日夜の南海 事代後連を警察巡測隊を組織し を新京が販の健康無態に置かれる に至つたため重に非常召集を信め に至ったため重に非常召集を信め を構てもあるが二日 の警戒を厳にしてゐるが二日 の事が販の受備に着くさ共に像 をあるる。

東東京二日数 | 水田安深木部第二 領事ル乗りる 東東東線副長)は二日午後一時外 開院式 開院式

日取は追って決定する事となった場かのみを取放す決定し、開院式の制がのかの取放す決定し、開院式の制を引くないの問題に

「日午後八時十五分頭南衞東南方」は判然さして○○方面の各部等に形で統職が衝次南鎮に近づきつくあ、前衛さして○○方面を頭目三勝自らは○一千二三百米突附近に匪賊の養材。して○○方面を頭目三勝自らは○一千二三百米突附近に匪賊の養材。して○○方面を頭目三勝自らは○ 始する康定で所謂結論は今月下旬になる豫定である 四和八年度陸軍者所管研見事 を交換し正年散會した 満洲園郵便並に海間疾収の情 並に報告をなし之に基き種々意見 満洲園郵便が一の經緯 をの他監督の重要事項につき説明 満洲問題を協議・ 匪賊南嶺に接近 小殿大官、海野祭謀次 長春憲兵隊直に出動 やく完成を告ぐ 非公式參議官會議 一、関東軍の兵力配置で、馬占山の戦死を之に伴ふ北浦の情勢 關する報告 調査團委員會で討論 。匪賊討伐の情況並に今後の對 モーターカー運輸士忠康等は人院 を実践に行方不明の戯れ後際に養 見され無事、第四大院の主力は午 見され無事、第四大院の主力は午 を表は一等兵は經慮、大田 のよりはでは、大田 である。 | ほ三日午前九時より地方事務所會 | 野管内洗練製備の低についた、な | 野管内洗練製備の低についた、な | 野管内洗練製備の低についた、な 歴史及び同盟総部十級名覧をうして東鷺長、桝を馬 れて居る【鞍山電話】 三日安永線で呼賊の繋撃なうけ 容體 安奉線遭難者 來り鞍山は戦時氣分に充たさ

三日朝旅順より着較せる増長戦官・緊張してゐる 北平の綏靖會議 張學良の面目保持策

**花友三等の筆談により何等其機能** か中心さした軍事記書である 目前は管標區一切の問題の酬譲さ 策である議院は乗り無済問題 機さし、近く頭に北平総綿倉譲な だけでもはつきり自己の存在を意 変軍事會議に出席の粉額の滞平な れこなつたのでせめて管下の粉飯 支軍事會議に出席の粉額の滞平な れこなつたのでせめて管下の粉飯

上海共産黨の 反戰デモ失敗す

9

契約高多少に不拘御常話次第係員参上御相談申上ます 火災、海上、運送、自動車 三井物產縣大連支店

險

○かさつてゐるので我軍警部局で

當地水上署は匪賊活動の折輌上海

水上署緊張

警備會議

鞍山各當局の

に連行する事となり三日町 すものがあつた際は漢庫な すものがあつた際は漢庫な

爽快さを 片山特別仕立 ワイシャツの 脱ぎ捨て 8. 夏! 主原 七五三五 即伊紀市達大

積資立木 **党億壹千七百參拾萬圓** 

金金 橫濱正金銀行 圓一全額拂込濟

連支店

水上選手の練習

オリムビックの精華(四)

他は妥協的態

野會是以中間が無門能學者

午前八時半長春養州軍にて極秘

備洲國外交部總長謝介石氏は三

滿洲建國第一人

| 西安縣公署では管内の縣民極度に

信つた上委員の領観れその他を決 保護販賃會配紙務さし恵見交換を

宇宮内省に一木宮根を訪問し続!

清浦伯宮相訪問

駒井長官の歡迎會

統制調查

東京二日嚢 ・ 満洲軍慰問のため ・ ・ で 満洲軍慰問のため

聯盟機歸京

イ▲滿洲圏の郵便新り

謝外交部總長

急遽赴奉

東洋協會經濟

世容し運動せらめて

上輸長を訪問政府の意味を集へ協議の経野、左の如く意見の一致を修正に對する政府の態度につき協。 修正に對する政府の態度につき協。

一についての政府の野蛮な協議する。 一を修正意見は絶對に反對なるし委員会の権力であるべく場山、三土、後藤谷の権力のでは出むを ではなるべく場山、三土、後藤谷の権力のを ではなるべく場山、三土、後藤谷の権力のを ではなるべく場山、三土、後藤谷の権力のを ではなるべく場山、三土、後藤谷の権力のを ではなるべく場山、三土、後藤谷の権力のを ではなるが、変員会の権力の権力を ではなるが、変員会の権力のを ではなるが、変員会の権力の権力を ではなるが、変員会の権力を ではなるが、変員会の権力を ではなるが、変員会の権力を ではなるが、変員会の権力を ではなるが、変員会の権力を ではなるとの権力を ではなるとの権力を ではなるとの権力を ではなるとの。 ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなの権力を ではなるが、変しなるが、 ではなるが、 ではなるが、 ではなるが、 ではなるが、 ではなると ではなるが、 ではなると ではなるが、 ではななるが、 ではなるが、 ではななが、 ではななが、 ではななが、 ではななが、 ではななが、 ではななが、 ではなが、 ではなが

賠償金及び職債問題は討議せ

石炭販賣統制委員

閣議決定事項【東京三日

通貨問題中には銀問題を含む

田賦五割減

世界通貨會議に

米國主參加

戦債問題除外を條件

般の困窮に鑑み枠談

相より

いしから武力の勝負で出来たのではないから、ですらば新政府が出来て、

反政府勢力があち

の膨賊も大したことはない

| 東京三月教 | 三日の定例閣議は ・ 中前九時間倉高・蘇州よず積全部 ・ 日本の定例閣議は

定例閣議々事

身分保障案

政府の方針決定

アッシントン二日教 アメリカ政 をしたが、特に自國の象加が英政 所も通じてなされた探濤版に場定 でもたが、特に自國の象加が英政 でもたが、特に自國の象加が英政 でもなれた探濤版に場定 石二人路 でもれた左の諸項を條例さする旨を でも乗ってなされた探濤版に場定 石二人路

聯合會 奉天電話]

事會を開く

一兩日中樞府に通達

蓋し王道の把握者たる周の

社

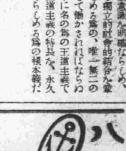
電車は内地三都の夫れに比し、

へば紅薬町中央試

(C一)日浦共通の整御プロにあいて実行策を定め(II)

展が概論重大性を帯びて居るもの赴太は各方面に絶跡秘密に附して

市



その中間に

質識を駆けんことを動してゐる

ピンにおける満州國司法事称観察

馮總長赴奉

して一つにも

二木武吉氏民政脫黨

◆又電車への苦記で需事者にはお 無の難だが下記に難ら一懸诃眠 無の難だが下記に難ら一懸诃眠 無の遊だが下記に難ら一懸诃眠 を動の方が避かに効果時だから 本職の方が避かに効果時だから

ろありを稱し一日窓に

苦言居士 し得る所に三條館場は多でぎる を開場な合理化せよ、随へば常 整橋かちバス前、電関前と、本 整橋かちバス前、電関前と、本 整橋かちバス前、電関前と、本 輸送能力を阻害するのみならず る、無意味に係留場の多いとは大魔場しそうだ、その他にもあ 般交通を混雑せらめる原因を

のよい道路でこのノロサ、ならつごスピードアップせよ、 農村狀況を 正に應すべからすなど强硬論を吐いてゐるが繁慶首相以下他の驕傲 ◆それから停留場の位置を乗降者

動かすこさだ

大電話』 を解へ装しなすこさゝなつた『本日 での一助さなすこさゝなつた『本日 では、一日東を報告すべしさの制労会な『

日頭市参事會を排集の鎌定である並に同起債に關し市當局では六七

圓滿解決を見た旅順市

旅順市参事會招集

報告もないので都管不可能なるたれがこの戦人が個標あるか何等の大人によって行政費を支出してなっ

【本天電話】

刷新

公署では従來各縣が税捐収

源在と司法事務視察の上歸京の

奉天省縣財政

列車にて新京より來参した、麋鹿中のさころ四日午後一時二十分参

は満洲國司法關係者二百餘名の

協議の結果町田、小山、順母木氏より極力慰認するに狭した

その

黨はどう動く

幹部は極力慰留「栗京二妻」三木武吉氏の臘に属し民

の問題に對する態度もまた不満がある。よって感ずるさころあって脱退したものであるに支部の問題で本部の問題ではない併し最近脱黨者の問題に関する本部の態度は不満だ。大神

三木氏は藤る三木武吉氏は東京府會民政派の紛糾に就き続き

本部の態度を不満とし

『東京三日歌』 秋父宮殿下は農 温山村の疲弊に痛く御心痛あら が、四日午後四時 中後職農相か宮邸に召され各地 の状況を詳細御鶴取あらせられ るここゝなつた 豫算閣議は 早くも來週 高橋巌相の意見・

藤信根は二三日藤信根は二三日

滿洲圏の手に

郵政権接收後の全議洲郵政事務は

生津和太郎

取扱開始

藩海線の郵政

は、が大神田一派に對し断平たる處置 たが三木氏の意見強硬で民政幹部 町田、小山、機内、川崎の四首船の出れい限り復篤せの旨言明して 

く高橋蔵制も相當精密に査定ななるべ

事務も飲み四日より満洲國交通部 通の手により役かこさとなり、之なの手により役かこさとなり、之なの手により役かこさとなり、之ないで全溝の郵政事務は完全に満洲 横の手により役がしているた事演機選送

を容れ大神田氏の除名を顕行するか、三木氏の芸説を成行きに続せ か、三木氏の芸説を成行きに続せ が、三木氏の芸説を成行きに続せ

う最も有効に政治と主義がさうす 主義がさうだ。大陸に払現に時代の流行語さない

時から十一時半恣默急幹部會ご東京三日發」三木武吉氏突然のカ

時から十一

來さん

動搖防止を協議

民政黨幹部會を開

して諸族の渾鞴を聞る

と三木派は大神田外四府會議はの を三木派の前目が潰れた事が主な す三木派の前目が潰れた事が主な

| 下出席今後極力驚内の結束を闘り | 中本部に幹部會を開き若穂總裁以

態度温便

易な、曹س人の日常愛憎する。

さ行動を共にするで見られ更に府 田竹千代、藤田若水氏等は三木氏 田竹千代、藤田若水氏等は三木氏

十郎、高橋義大、中島彌蘭大、松。「東京二日養」三木武吉氏の設憲

三木氏の

留黨困難

民政對策を協議

三木氏脱黨ご 直系諸氏行動

野圧太郎、高橋義次、中島御郷次 諸氏の今後の行動頗る注目されて野庄太郎、高橋義次、中島御慶次

の成業に就き監督を報告し之に基き版の成業に就き監督、厳、歴、敵四の成業に就き監督、厳、歴、敵四

幹部去就に迷ふ

民十郎其他三木系市會議員の多數 底して来訪せる中村啓次郎、戸澤 底して来訪せる中村啓次郎、戸澤

ある

-下殿宮松高

救農策成る

三日宮既に三次官會合

拒絶に食ふや暴行を願き大勢を職

権及び銀拳を以て警官で争ひ窓につて議事堂賢場に使入せんさし提

の思召で

、でリロ爆動より三大特別委員會動態防止に努むる事を申し合せ次

餘名出席山道、濱瀬、杉浦氏等よ第一回協議會を開き安達氏以下卅 東京二日登」國策研究俱樂部で は二日丸ノ内事務所に非常時勤業 第一回協議會 れた、提出の原案な議題さし

|具種的審議を進むる事で 日右に関する協議會を開くに決定さるに開する協議會を開くに決定 (同戶田由美) 間工業對策(委員 主政府継続の決議をなる関値だ、日の第一回協議會の結果非常時態につ急議策中土木事業の師時開始につき、 國研俱樂部活動 土木事業即施を要求 一、漢世及び牧漕

第二回非常時期 時局對策協議會 俱樂部

展村對策(委員長加藤高線館の結果)

加奈陀議會で

共產系暴動 **紅島等官七等** 叙高等官七等

補撫順警察署長

關東應醫視 前田 信二 本本大洋、四五

信 麻袋變らず 綿糸保合 奥地市况

開東廳辭令〇日

七月中の

對外貿易

出超四千萬圓

補東京地方裁判所郡長判事 大塚今期事 大塚今

東京地方裁判所組長 東京地方裁判所組長 東京地方裁判所長 鈔票保合

鈔

熊本地方裁判所長 下山英五郎司法省異動《東京三日菱》

開 際 軍 位十

内地株引碇り 信市强保合

況日 糸

緊縮節約の折柄 真事は平極清新の物を特に選擇して差上げます 特に宿料の勉强と親切叮嚀を 大連市信濃町 モット と致します

大連市大山通三越降り 電話五三七

高 MERCERIZED 

永井婦人 **電話三六六六番** 八醫院子

御誂へ部とレデーメード部 質ひよい店・り 丁子屋洋服店明るい店・り 丁子屋洋服店 常に最新流行品豐富

はユルヤカに

雨

스스스 등 六四 七九、〇〇 不不不不 四四四三後 八八一〇〇九場 三三二〇五〇引 申申申申〇〇〇〇〇 不四二一四四 六九四四九 申〇五〇〇五 河海澳製 特價提供 》 印刷一般 満日社印刷所 F6.3 ¥ 31.50-F35 ¥ 91.00 まで 多種入荷 40 香品田の西ル香 一大大

 簡意 不可哪咽喉科医 醫學博士 森本粹之助 ノビョウ 0

.11011

産婦 婦人の病は婦人の手で

お茶漬のおかづ

超冒険の

ません?、鄭龍は氏が飛び降りる前に位限冷雨かうけ

0

上空か

5

**明り紫龍に入れて蒸し、熱い中に甘藷の皮をむいて適宜の大きさに** 

ら類の上に取り出して適宜の形にんで暫くおきますご聞まりますか き用るる押枠の中に詰め込

かきまぜ適宜の大きさに丸めてお

カルピス(夏本場)

チマクリー

4

**羊羹**□甘蒸百匁、砂糖三十匁、 離料理な射種記して見ませう

院か適宜の総切りさし燃明繁を加度をむき一種(三分位)の賽の目

お子さん方の

してもお友達にごこかのおばさ してもお友達にごこかのおばさ

おさつの料理數種

胡麻油少岐、水皓十匁、水二勺

中に入れ、狐色に揚げ油氣をよ

お八つ



## 日

カラリュ暗れて本格的な響きになからない。これであるとなっておいたものに不 するお布雕は注意する迷らなく時々 にこ線がいたとませう 実を感じる ごに入れたま、、鬼がつかねから お願酒さか、惜いもの、お酒なご ないつた様ならのは様のトランクな る必要があります、お座布職なご おいった様ならのは様のトランクな る必要があります、お座布職なご かったいったとませう かっぱんだら 世帯され 大変大なご、安かしがつかねから お願酒さか、惜いもの、お酒なご かったれてま、、鬼がつかねから お願酒さか、惜いもの、お酒なご かったれてま、加らないてるます しません、大連ヤマトホテル機能 微小に 株園も とお布雕は注意する迷らなく時々 れません、大連ヤマトホテル機能 微小に 株園も といてるます 土婦の心掛け色々 落しませう

满锡広西

氣まり思く湯にもゆけぬ 十六の少女、乳房が大きく

手選岡吉

真

心面でなりませんでせうか、 心配でなりません、もうしまつなればごんなに大きくなるかさ 異状はありませんが二十歳にし

 ★…この二つの場合に続て、最初の安性が発酵域に「若くなつた」
こさに難して、定は、実は、息子は、つまり要性は、我慢すること
が出來るし、又感程度までは理解すら持てる場合もある、しかし第
この場合、普通婦人の數養美、動酵な理智のヒラメキある全身美が
おさして、変は、実は、息子は、つまり要性は、我慢すること
からである。 本・第二の場合は俗語の所讚素人か芝人か判斷のつか とダンサー等芝人さ称せられる職業婦人の好みに同化されたこと 化粧に難する、態度における答種の好みが、製媒、が経 が、製造、が経

一してのち蔵ふ時は標脳

りさ晴れた日を見て練型く入時頃から、午後四時頃まで日隣の風通 しのよい所に干されるのがよいの しのよい所に干されるのがよいの しのよい所に干されるのがよいの した。 んから裏返して陽に常て、も差支れらのは避色する恐れがありませたのは避色する恐れがありませますといいます。

は野性がそれ他考へさせられる程料へ見せて 観なのか、母なのか、つまり年齢の問題で、 観なのか、母なのか、つまり年齢の問題で、

のトランクなご感心しません、入 する必要があります、フェルト戦争 する必要があります、フェルト戦争 で、では、よく支が確なを要す。 した、よく支が確なを要す。 した、よくながあります、フェルト戦争 に使用されてゐる方が多い様です。 に使用されてゐる方が多い様です。

・ 温間を 越ゆるここ二日 こうな まる世界の總での男女選手が四年間 こうな まるりひゃくここ二日

大のために、新興の日本の名乗をかけて驚へ、而こて除て、我等が代表選手選よ(勝本社では來る五日

代表選手 熱化して最高項に達せんさしつい

らの選手よ

今正に白熱化せる

オリムピック大會

山登り

海水浴ともによろし

御婚禮他其歡送迎御宴會には

是非弊食堂を御利用下さい

見は惠まれた絶好の鍛錬期です

ルスのスタヂアム

別けて期間と方法を考へざれば却

れご先づ自分のからだの强弱を見

て悪い結果を招き易い

殊に虚弱

依て充分抵抗力を昂め身体を强健

ならしめて後

試む方がよろしい

体質の小兒はブルトーゼの服用に

さいふ構飲百餘名な網形する我等 あ、多年水泳王國さして世界に対 なしてあるアメリカの壁域が構や は、日本」 カチームより此の世界の覇権を撃が代表チームが世界に誇るアメリ 取するか今や世界スポーツファン デヤースポーツたる水上競技がス六日(滿洲では七日)からはメー 在米邦人の飲事をそ例へる

手课制销 賞泉集か行かこさ、なつたが一般手中の著名選手の際真なのせて懸 の態暴を含ふ

### 景品を當選者に差上ます下記のやうな懸賞品と副 東京日本橋 白木屋百覧店調製 頁續きで出ます、ごうか 上にごなたにもわかる ん精々應募して下さい 白い懸賞廣告 廣告の豫告 手選保資 子来加小 五壹 手張山極 祖國の名譽 手選石高 THE

カルピス製造株式會社 五 打 天野源七商店 打 東京徽章製作所 參拾名 貳拾名 筒 名 

薄物新柄入荷 近江蚊帳荷揃 旅順近江屋吳服 を寄立側度一たしまり始た いさ下製比例が段値で物品 練見供服飯製品 新型 見服地種々

町業青市順協 商 商 野 吉 店

洋服附屬品並和類一式 各學校衛指定語官衙御用 中 Щ

二九番

化理合の資經で生働

▲夏、向子供服地
・ボース、ルザーレット 着荷
・ボース、ルザーレット 着荷
・ボース、ルザーレット 着荷 ▲吳服一切潤澤著荷 ★女學生用刊制サージ 着豐高 会 店服臭やすびる

▲小學男生精隆小倉服(弊店別仕立)

和洋食共大勉强致します 多數の美人連が皆様方の為めにお待ち 順乃木町 カフエー 電話四八七番

散策の御歸りには是非!!

物御贈答品と出産級の返禮品は 福達慶アルコールコンロ(是非「備へ御使用トさい」本 炭用 フタパコシロ(安全で經濟で使利………) **他帶道具一式商** 方 話四二番店

如何様にも御相談申上ます て御座います 萬般の設備整ひ殊に舞臺裝置品取揃 旅順敦賀町 電話三○五番

商

旅

B-51

兵匪が破壊の海城驛鐵條網

八石橋鄉軍

監視の守備隊豪語

しない

出動遼陽部隊の

歸還を要望

匪賊の包閣狀態に陷つた

遼陽の地委から請願

国 注目を引通の危害は絶對になるなどは対し、既に從ひ比較的好を教験を見付及び松浦の開名は、 を教験を見付及び松浦の開名は、 生た恥せ廻り石川工長は相當疲 単な恥せ廻り石川工長は相當疲

石本氏は絶對に

路附近

には「東北民衆職合自衛義男軍第一条抗日救國軍の貸担日 州六七歳位の軍傷者が中ホー

類な競條網に引きかけ馬き類な競條網に引きかけ馬き

中の電気機能に販売工一級条の中で でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 でででは、 ででできます。 ででは、 安東縣下動搖

**松浦、奧村兩氏** 

無事に歸奉 殘る石川氏を氣遣ひ乍

安奉線拉去事件を語る

のながら自宅に保養中であるが、 製村氏は郷る石川氏の身邊な報道。 同氏等の拉去された遭難談によれ 畑中を 馳せ抜けたが三名 且又それに絡る幾多嫌話が織りさりわけ支那には老樹名木が多

数な費も三十一日午後一時面も身體の衰弱さ共に思は四て道路は泥濘さなり河川四で道路は泥濘さなり河川温邁堡驛に向つたが、連日 かく多い、それに依るさ左の如 まれてあるうち族融管内に於ける まれてあるうち族融管内に於ける

が養い來各地に出動「糖酸中である」 主勝等の合意「影響下が密陽が要繁 【選購】 遼陽駐車軍大部分は事態」 が高粱剤く繁茂し城西には王全一

慰藉料寄附の申出 国 も是非共立いつて道るこ郷交流は 関係を添し 神世は誠に有り離うこざいます 神世は誠に有り離うこざいます 私も附属地に世何年間も住んで 無事に暮ずここが出來ました 一一人が自動車のために襲殺されるやうになったのも全く運命で ありますから締めますが、その ありますがら にもなった。 大番月前にある(4)は日路戦 は之れた中止せらめた(3)は 上三尺の處より三本さなり各四 の流れ出たるた見て同陳の一称。 大三尺の處より三本さなり各四 のでは、1000年 1000年 10

無事に暮する

日本のお蔭

子供を轢殺された料理店主

動家心にも五十餘名の患者があり 内二十二名死亡・自義症の兆候が あるので強防治療をなる患者があり

『秦天』宗天北市場際住戦人科警 弘でらは極便中のさこの二日親コ 弘では使便中のさこの二日親コ

女給を志して 二娘さんの家出

奉天のコレラ

できなかったが既に引金能から乗りれたお金であるからごうかに かて覧びたいその恵三の話に郷效 かて覧びたいその恵三の話に郷效 かでしていたが既に引金能から乗りたった。

普通都市膨脹率の倍

電燈一萬の激増

事變後奉天で

代田通り十八番地先を横切らんさ した際、朝鮮忠潔南道生れ家天憲 兵隊司令部使用鮮人運鞭手金龍學 千三號自動車が千代田通を城内方

ダ郷肥(ご)を拘いて勝宅の途中干

故倉本少佐の 忠魂墓碑除幕式

を代表し、清水少に 像を重な生産でも共に をで表し、清水少に ではまれた。 はなな。 ではな。 はなな。 はなな。

神佛兩式で嚴に擧ぐ

から臨時會を開いた結果、駐屯軍であって緊疾、軍隊、在衛軍人等にあって緊疾、軍隊、在衛軍人等にあって緊疾、軍隊、在衛軍人等がら臨時會を開いた結果、駐屯軍がら臨時會を開いた結果、駐屯軍

人質拉去頻々

鐵條網上

三ケ所を破壊

海城を夜襲した青天の義勇軍

驛構內進擊

わが軍警必死の努力

一たさ、近来安東縣下へ纏りに小部 のるので地方の民心は再び動揺し があるので地方の民心は再び動揺し 部からも花葉を送りその壁を懸め 特な行為に何れら感滅せぬものは のである、滿洲國人さしてこの奇 たがったが、去る一日兩名のため 

老樹名士 幾多の 傳說插話

旅順管内で調べられた 味ある數字

授法講習會

・無難二時間決上、中等校に六時が貯藏を斯徐せられて居る、倘客

通遼方面の を整要に激緩し、機天滅兵隊に乗物 するので二日各方職を服訪挨拶す するので二日各方職を服訪挨拶す を認めつたが、氏は三日午後二時 を認めつたが、氏は三日午後二時 を認めったが、氏は三日午後二時

佐久間曹長轉任

警察昇格祝賀 大和校ブール

瓦 房 店 强盗逮捕さる

を公主意整育協會野球部主催のリー クツドに於て戦行、優勝勝返職式 ウンドに於て戦行、優勝勝返職式 のグラフトに於て戦行、優勝勝返職式 農試軍惜敗 公主嶺

朝鮮側の防疫策 金州西海岸の

應接警戒到着

電分は海水浴場は大騒びを集でる をひコレラも今の庭小殿を除って で海水使用総止もなく、遊 のるので海水使用総止もなく、遊 【金州】梅雨ですつかり悄無込ん 

タイピスト美女及邦文紹娟美 野文 タイピスト美校子前。午 現文 タイピスト 巻成午前。午 は、夜間

満紡華工拉致さる

豫防注射せぬものは

朝鮮には入れない

野球チームはいより 全新義州野球 ム組総

であらう

部で野立して覇を撃ふべく安養のあったなく関機球所に安東俱楽を向みでなく関機球所に安東俱楽をした、西洋一方の姓たのがではく関係が見ば、西洋一方の姓を ファンはその出現に多大の斯待な

| 大大大学 | 大大大学 | 大大大学 | 大大大学 | 大大学 | 大学 | 大大学 | 大学 | 大大学 | 大大学 | 大学 | 大学

かけてゐる

營口で日語教

本市民水冰大會は愈々來る七日午 後一時から黄金選ブールに於て 東郷に決定、種目は既報の如く より二時迄百流機範泳法は二時 より二時迄百流機範泳法は二時 に、関東郷學務課石井氏の妙技

大勉 強二、三階 電話五八二一年 不外土地食社 常話五八二二番 一部 大型より十二二二番 一部 大型より十二二二三番

期付 質問 黑町二

電話大六五〇番 後前莊 電話大六五〇番 後前莊

等高森篤 一等附周 松、二等植木 議店 場所能登町飲食店希望の 電話コー四五三番へ名間会 高等南山麓楓町一〇八

東金墨別莊に於て警察對刑 に於て警察對刑 に於て警察對刑

古本の御用は

ミシ ン育質格安品有ます、

白帆高級が化粧紙

日案内

職派出所の改訪巡査の助勢を得て

く連捕本警に引致取調中である 最前出響座の極速で犯人の下腹部 選単へ選走したので直に追跡郵便 無源出所に同行取調べんさせるに

多門師團長家族

日午後五時迄際艦、會員社員五十 | 遼東ホテル四階美容院 | 日午後五時迄際艦、會員社員五十 | 遼東ホテル四階美容院 日午後五時恣勝備、會量社員五十 遼東ホテル四階美容院 磯送別撞球會を六日午前九時から七 女中 領血談 特別 以上地方住居者可養縣 大連山縣通安田生 教部 野球部では機関區と列車區の 特別 以上地方住居者可養縣 の 以上地方住居者可養縣



東京醫專泌尿科教室上林丹门门二發表

翻スルへ體内ニ於テ石炭酸或ヘフオルムアルデヒー

◆本劑は現代醫界の主張と合致せる最も合理的最も理想的なる局所新藥なり。<br/>
◆本劑は男女局所患部の直接治療剤にして他の內服、洗練、坐藥等の迂遠なるに比し効果極めて迅速的確にして深部の病巣に到達作用する深達力を有す。<br/>
全本剤は殺菌力頗る强烈にして○・五乃至○・八瓦(尿道粘膜に塗布する程度)の極少量にて、使用一回毎にその効果メキイン塗布する程度)の極少量にて、使用一回毎にその効果メキインがでして不無護腺炎睾丸炎等を併發する如き怖れは絶對になく、く従つて振護腺炎睾丸炎等を併發する如き怖れは絶對になく、くびつて之等を豫防し得る作用は、最も本劑の賞讃を博せる處なり。

一資本金

大連市西通

/成

時床醫界をプラオン銀の聲價! 今や本劑の聲價は断然淋疾治療界を壓してゐる。

せる前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮先生の世界的榮譽全醫界が熱望せる深達性イヒチオール合製銀の完成に成功

然らば適當なる銀剤とはなにか、第一に殺菌力の强烈なる事。第二に深達力强く粘膜組織及腺内の最深部の病巢に對しても殺單に利尿疼痛緩和及多少の收斂作用を有するに過ぎざる事實を立證し、學界の歸遺は墨つて局所療法に向つて統一された故である。効果かの如く殆んご傳統的迷信的に稱用されてゐた白檀油、ベルサム類乃至ザロール、ヘルミトール等の內服樂が何等殺菌力を有せず適當ナル銀劑ノ局所療法ニョツテノミ、ソノ目的ヲ達スルコトヲ得」と發表されてゐる。然り最近細菌學の急速なる進步は從來恰も特値と以つて決定的療法を云ふか、九州醫大旭博士は其の世界的論文に於て『淋病ハ内服藥ノミニョッテ全治スルモノニ非ズ、 ■界の禁室はあるに至つたのである。これこそ以上の諸條件を具備せる理想的新樂であつて、淋疾の決定的療法たる局部療法は本力せられ、あらゆる實験と惨憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年渴望の焦點たりし「プラオン 銀ケンゴール」 發見者として力せられ、あらゆる實験と惨憺たる研究苦心の結果、今や醫學多年渴望の焦點たりし「プラオン 銀ケンゴール」 發見者として一界の熱望は遂に達成せられた。前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤榮氏は其の在任十數年間、一意專心理想的局所新樂の發見に あつて今日まで斯の如き條件を具備せる局所樂は醫界の熱望と諸學者の研究とに拘らず出現を見るに至らなかつた有すること。第三に消炎鑊痛の効果速やかなること第四に刺戟少なく患者に可及的苦痛を訴へしめざる事である。 現を見るに至らなかつた 然るに此れ

潮ハ之ヲ大則シテ①エーテル油及パルサム割ト、②辰殺闘撃トスル前者へ呉均助剤デアル位ニ考へタ方ガ製リガ無カヲウト思フ。現今使用シテ居ル内服治は微挨ノ治療上内服襲ハ 鳥り多クヲ期待シ得ラレナイ。内服斃ハ局所擬法ノは 九州帝大醫學部泌尿科教室高木繁博士發表 九州帝國醫科大學泌尿科教室旭憲吉博士發表 ル、ヘルミトール等デ、之等へ往



迎病院 険 保 大連市山縣 國



歐米商品直

房具、寫真器類、其他歐米雜貨、特許品等何品に 材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文藥品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物 限らず直輸入の御需に應す 南西メーセル化學工業會社 総代理店標面フェーラー會社

德 電信義町六十一番叫

中途に溶崩れず三倍保つ

ミッワ石絵

タ32用ト イヤイヤウツ 製 マが他にあるだらうかてダンロツブ新型でダンロツブ新型 比

日 (鐵 橋 鐵 桁、鐵 骨 家屋 豆油 容器、缓爐類本店、大連市沙河口臺山町、鐵道車輛、鐵道線路附屬品及信號裝置

支店・分工場。率天西塔大街三丁は

日 | 行權、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据

時も美しい化粧が出てるつばりと洗落していればりと洗落して 地よく、泡沫立ち細爽かなる落工合は心 くして豊に、 來るやうに整へます 汚垢を

顔面に 肌増え

日無せぬ化粧は

まツクな歌を歌の歌に十分を赤かたせて歌画と 「大きないて、サーフロ歌の歌楽、歌、音歌なり を勝を聞いて、サーフロ歌の歌楽、歌、音歌なり を楽聞に青水で海めて溶幅して、塗りますと、そ とで経動に生感を象揮した艶やかな代散が死々と 出来ます、サーフロ歌の歌祭、塚、音歌なり を楽聞に青水で海めて溶幅して、塗りますと、そ とで経動に生感を象揮した艶やかな代散が死々と 出来ます、サーフロ歌の歌祭、塚、音歌なり たるような子が、特殊の成分が配合されてゐます。 れなく、美じい代献が永保するので、夏の代粧に は特に豪富して胃ります。 毛髪のけ

SEIZAIHONPO KOEIDO HINA 

東京市芝區三

東藥河

京三

元へ御申込下さい。 常法等患者の爲めに 概威ある醫師の「海

い。 「淋病と其の治療」及文献其他淋病日常の手がなる本を無代で進星しますから直接發賣

店扱取



南部河三塔広西市運大 巻 O - 回 永 記載

般銀行業務確實に御取扱申候電話四八五二季六九三〇世

圖點大連商業銀行

實用向の必需品 員に家庭經濟に

で整容に叶ひ、價格の低廉と永 和いことは、邦人の肌膚に適し 用へてムダなく、殊に作用の緩

保することは、

溶工合適度で、中途に溶崩れる

ことなく、最終まで同じ調子に

溶難いものは不便であります。 石鹼分を残して肌膚を傷ひ易く

溶過ぎる石鹼は、不經濟であり、



ミック石酸で洗ひりをかって

本舗 東京 〇 丸 見 屋 商

ï

1

口名弘樂堂

○悪じ一暴更に二暴に暴投して で職く田中二暴前にパントすれ で職く田中二暴前にパントすれ で職く田中二暴前にパントすれ

順位決つ

定試合

イタリー第二位、アメリカ第三位とかは野定の結果フランス第一位

番地坂田…ツが底壁上山北(で)は 拐幣店員 市内大山道六三

フランス第一位

番判の不正確はあ

【ロサンゼルス特理一日蘖】昨日

さ決定した

大連署へ捜査を願い出た

定くの海水浴場の使用類点な養 につてあるので多分玉ノ浦が空 変されてある範疇は可成り嚢ル であるで多分玉ノ浦が空 の海水浴場の使用類点な養

ロサンゼルス

特電二日發

小谷選手

死體遺棄

馬里收容所内取者王宗位(三しは小脚里收容所内取者王宗位(三しは小脚里收容所内取者王宗位(三しは小脚甲に潰瘍したのでありを開発の離れてのでが調査を無単に乗せまる。 ち帰郷患者を遺棄する目前で離話に関めてかずる。 カ天津包子等線人の食物まで用意とでは、 カ天津包子等線人の食物まで用意といる。 カティックである。 カティックでは、 カティックである。 カティックである。 カティックでは、 カティックでは カティックでは カティックでは カティックでは カティックでは カティックでは カティックでは カティのでは カティックで カティックで カティックで カティックで カティので カティックで カティックで カティの 収容所内がというが河口白宝山午前十一時ごろが河口白宝山

日章旗未だし

第一流に低して堂々決勝に残った。のに自分の記録さへ出せなかつた第一日は戴祖授の長尾、葬台駅選 レコードを以てしても野等に膨ふ第一日は戴祖授の長尾、葬台駅選 レコードを以てしても野等に膨ぶ第二日は戴祖授の長尾、葬台駅選 レコードを以てしても野等に膨ぶを ここは不可能である、田中、落合 殘念々々の第二日

は人力軍建反の

檢番ホー

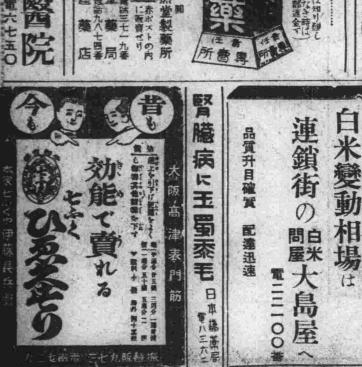
安協州難から

三日午後三時ごろ属ケ浦内海岸院 本場の牽縛より養火してあるのた 海と止めたが、入浴者の悪糖か 火災の洗鑑中脱去場形しの脱火か 大災の洗鑑中脱去場形しの脱火か 大災の洗鑑中脱去場形しの脱火か 脱衣場に怪火

りの恰好をしてゐるのさ」さ、
にも継続したさころ「喧遊支へ
にも継続したさころ「喧遊支へ

歌歌家とてゐて「ノー・タイは 歌せてゐる、だが同君の方は一 歌せてゐる、だが同君の方は一 無効返金置付(原動用数なき時は)りん病消渇に此の名類を………… ◇點別府淋藥

大然堂製藥所 



### 七 や大笑す、おだ四十を聴えた 大對實業決勝戰 實業力戰

五百虎視れて、昨夜の如 に四百、南方三里の二道 に四百、南方三里の二道 一世の里南方の一里牛 一味

戦ひ終へて

/ンは一様に拍手\*

ラ菌國境を窺ふ

で依ろい正はオリ の第二时なを事が の第二时なを事が

たので下流が確からの果實嫌の無 北道では管内各様に機変真を派遣 北道では管内各様に機変真を派遣 も安東様にも配置コレラ流行地か らまたは流行地を通過して來たも

北當局で議防上の具體的別の場合とはコレラ強防注射器明書が必要さなつて來た、なは認識性に二日新義州には日日新義州に

に野しロサンセ

吉田も敗る

り眺めた處方間。一 パーリルカスタン

者さ見られて

藤山洋行

當局防疫に大わら

洞穴の中に 眞性の死體

龍王塘裏海岸にあ 連院注射を得つた 連院注射を得つた 連院注射を得つた 通遼死亡鮮人 陸戦隊に疑似

七日

月のエ

口犯罪

廿七件の多數に上る

軍隊慰問を

協議する

の果

落合、長尾共 を で で で で で に か

か良好な様字を現はしてあ 十一性で概要件数

トップを切って運動シャッにネークタイなして漂しい顔をしてぬるのが緊急、干種、説田の滿盤地方部の三人男

(表通り近江町電停スが上ル左側) 八連市近江町二百三番地

吊

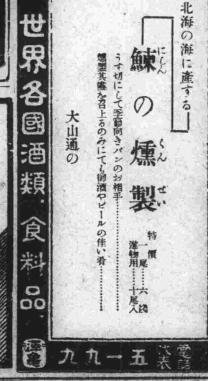
各種御進物品卸

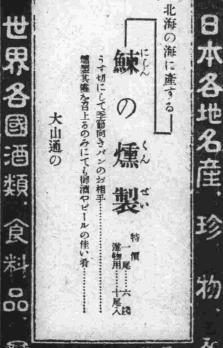
を受けられよ、其の運命を知る事神の知じ居らずに来って先生の活験 を受けられよ、其の運命を知る事神の知じ 生宅吉凶 性格優劣 將來方針 運氣盛衰 保護工程 保護工程 保護工程 大事百般責任鑑定の需めに應ず 有志の懇請に依り特に八月一日より五日 を責任経定 と責任経定

不思議に當る

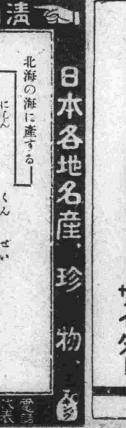
٤ 內店貨百連大 日丁三前達得 每回五六四結構







酒



清凉飲料 <del>キ</del>ッンレモン



制覇

具は公平なり 等元漢連直(三)が命令なだれたこと等元漢連直(三)が命令なだれたこと 等兵を撲殺

示ふので一日午前七時波透が概含 概除中か販会級除用帯で擦透した 事質が判明した この種なる処行に懸ろいた師園 司令部は事件か重大視して第一 対

ームが勝ち残り直に三チームの順きないたがようは結局米、佛、他の三國チームフォイ

に引鞭き本日

警地方は大洪水で駅に 職死者百十 電廣東二日登甲連日の豪雨のため 廣東大洪水

水田洋汀蘇

小山法城師講演

三部三(西広場を)

時龍谷大學小山法城師の「慈悲さ播磨町大連幼稚園では三日午後八 智慧」につき講演した 自動車衝突

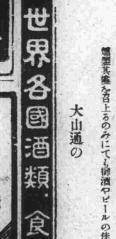
**人森医院** 

コーベルトは 一ブは未だ切ら 一では悪に切ら 一では来だ切ら

一優勝試合が行ばれ

佐藤冬郎 医西伊 博士 **電話八二五番** 

**泰昌公司 氷部** 大連製氷特約配達所



サイダー シトロン

上の品質 新の 古の歴史 11

先攻 0 0 14 ツテ

(可認物便認在三第)

通りに

重傷を傳へられた王司令を

訪ねて戰況を聞

だしい中か総部の人々さ共に心よれてい中か総部の人々さ共に心よ

注意を振って練習。 一日菱』我水泳チ

き好記録を出し

寫旨

鴻業公司

第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的 第三回理想的

社會式株酒麥購顧

因 邊

渡

製局者の 威想 あがしてました、自一八八さっ おおのでした も一八四さいまられる手をクッ かがしてました、自一八八さっ

三九通西連大

みか、測量の「権

-- [10]

色した。平津は後難を怖れて一二

**皮**軟梅毒淋病

Ф

の大池も平津さ同様に組から可成間後に離れてついて行つた。 組長

滿洲事變記念草

滿日特選春戦

宮下秀洋(初段)

の時西果職の宮伸に本部な移して、「電融職と受ふ不良」の本部は、それの時の本部は、それの時の本部は、それの時の本部は、それの時のというでは、 を は できます から人数があかつたのです。 を後になって眺長の高山が よ はした。 さ 一出し 証整をか と からしま から ま しゅう から ま しゅう から と しゅう と し

地で、一般に連れて行かれた「組長」は
り、て郷に連れて行かれた「組長」は
大海琴二郎と云ふ不良が年上りの
「歌雲朝三班の前科者で、中に一人
「歌音のて大塚に出た。天神融社の
た。一行五人は宮崎の娘も突つてゐ
には、「後上ば
がりの東大學の
前には、「後上ば
がいまの前通りは張み幸いほ

連」「日本

方向を見たが、平津は思は十苦さ一緒に平津もその男の駅がす

人肉と木の實金

云つて腰をつついた。大池

多 (365)

直ぐ全員に追跡を命じた

▲賴山陽先生百年祭記

杯!



特

----素晴らしい逸品揃ひで

福商





業、造船業及附帯事業物品販賣業、問屋業、運送業、保險並に帰納代理

一口幡沼の義人」終席

在出張地所 **华莊、安東縣、奉天、長春、哈爾濱** 

三并物産統會社大連支店 大連市山縣通百八十二番地

電話(代表)七一〇一番

其他食料品 | 横物類、鹽、梅産物、砂糖、解語類、三 井 紅 茶 | 横物類、鹽、梅産物、砂糖、解語類、三 井 紅 茶 | 東 は 化 學 肥料、 酒 荷 其 他 工 業 巣品、金 物 鎌石類、 東 は 化 學 肥料、 酒 荷 其 他 工 業 巣品、金 物 鎌石類、 水野田 モ メント、 燐 寸、 紙類、 麻袋、 木材、 硫安 | 水野田 モ メント、 燐 寸、 紙類、 麻袋、 木材、 硫安 | 水野田 モ メント、 燐 寸、 紙類、 麻袋、 土 紅 茶

9 但馬町六番地 (酸素吸入) 寺 電話六六〇六番

オー

しい

お知らせ 水羊羹 共に始めました 西廣場花乃屋

販賣店は 大連市脳生町女學校隣の

友 電話七九二〇番 舍



部分品在庫豐富勉强

自轉車は 何と云ふても 東京宮田製作所の



新發賣自轉車

工衣

1 連 設街

カーテン・卓掛。レ テル

三等 四等 二等 等外 一等 プポ | ルタ クローム腕時計 金側腕時 \*コーザン石鹼 又は銀製シガーケース 郵便切手 (一錢五厘) 又はーライダーサベンシルー 又は吸物椀(漆器) 五枚 五客 個 一台 二千人人 三千人 で境の態業者全部 五千人

蜂ブドー酒の包紙のレツテル二枚を一口とし 各裏面 籤者へ景品を御贈呈致します 抽簸方法 抽籤观表 昭和七年九月三十日

蓄音器が當ります

一運の方はレッテル二枚で

貼付)にて左記にお送り下さい規定に依り抽籤の上當 に住所氏名及び買人店名を明記の上、開封(二錢切手 昭和七年十月二十五日前後 **籔香院各組共通通信社員立合廃正抽籤** 一口每に抽籤券一枚早上一干口一組應募鎌定數一百萬口當 東京市日本橋庭本町二丁目

法● …何方にも容易く出來ま

方